

青い海・緑の大地 人が輝き文化のかおるまち



はまだ

平成26年

1月号 No.153

なつかしの国 石見



■ 主な内容

新年のあいさつ	P 2
所信表明	P 4
平成25年浜田市の主なできごと	P 8
くらしの情報広場	P 16
まちのわだい	P 25
島根県立大学 News	P 29
石正美術館からのお知らせ	P 30
月刊！こども美術館	P 31
図書館情報	P 32
まちかど伝言板	P 33

今年は、午年で「うま年」とも表記されています。馬は、古くから農作業や移動手段など人々の生活と密接な結びつきがありました。

かなぎウエスタンライディングパークでは、現在16頭の馬が飼育されており、乗馬体験や馬との触れ合いができます。

新年のあいさつ

浜田市長

久保田 章市

新年明けましておめでとございませう。

市民の皆さまには、平成二十六年の新春をお迎えになり、心からお慶び申し上げます。

昨年十月に、市民の皆さんからの温かいご支援をいただき、浜田市長に就任いたしました。

市長として初めての新年を迎え、その責務の重さを改めて痛感しますとともに、身の引き締まる思いです。皆さんの信頼を大切にして、「元氣な浜田」づくりに全力を傾注してまいります。

さて、国においては、長らく続いてきたデフレからの脱却を目指し、経済の再生を喫緊の課題として、様々な経済対策が進められ、景気は回復基調にあります。しかしながら、地方においては、いまだその実感を得るに至らず、浜田市においても、人口減少が進み、産業が停滞して、閉塞感が漂っています。

私は、こうした状況を打ち破るため、浜田の直面する課題を、人口減少とそれに伴う産業、経済の縮小と捉え、総合的な政策を進めてまいります。

そのために、浜田市を民間会社「浜田株式会社」と例えて、積極的に、市全体の収入を増やす取り組みを推進したいと考えています。

具体的には、「産業振興、企業誘致などによる雇用の確保」、「子育て支援、教育の充実」、「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」の

三つを重点政策として掲げ、様々な施策に取り組んでまいります。

昨年八月は、島根県西部が集中豪雨に襲われ、浜田市においても、住宅倒壊や浸水など多くの被害が発生しました。改めて、被災者の皆さんにお見舞い申し上げます。引き続き、国や島根県の協力を得ながら、一日も早い完全復旧に努めてまいりますとともに、二度と豪雨災害による被害が起こらないよう、第二浜田ダム及び矢原川ダムの事業を推進してまいります。

さて、昨年は、面白い話題も多くありました。国際貿易港浜田港では、福井上屋が完成し、臨港道路福井四号線が事業着手されるなど、日本海側の貿易拠点として機能強化が図られました。

また、八月には市民待望の中央図書館が開館し、十月には金城ウエスタンライディングパークも本格的に営業再開し、多くの皆さんに利用していただいております。

今年、浜田自治区の三つの小学校を統合して新設する国府小学校と、弥栄中学校体育館が完成します。引き続き、旭自治区の四つの小学校を統合して新設する旭統合小学校の建設を着実に進めてまいります。

来年三月には、山陰自動車道浜田・三隅道路の原井から西村間が開通いたします。平成二十八年度の全線開通を目指し、事業推進し

てまいります。

そして、「元氣な浜田をつくる」取り組みとして、まずは山陽地域に絞って積極的なアプローチをするための「特別プロジェクトチーム」を組織し、浜田産品の販路拡大、企業誘致活動、浜田港のポートセールスなどに取り組んでまいります。

また、集客施設であるしまねお魚センターの活性化や、隣接する市場施設、公設水産物仲買売場のあり方について、あわせて、瀬戸ヶ島を含めた漁港エリアを、多くの人が訪れる活気あふれる地区として活用できるよう検討してまいります。

さらに、「浜田へ来る人」を増やすために、地域に根ざした眠れる「お宝」を、市内外の皆さんに公募して発掘してまいります。

合併後、当面十年とされた自治区制度につきましても、制度の精神を尊重し、各自治区ごとに公聴会を開催して、市民や関係者の皆さんの意見を聞きながら、今後のあり方を検討してまいります。

浜田株式会社社長として、安全で安心して暮らせる元氣な浜田を目指し、市民の皆さんの声を聞きながら、市民の皆さんと一緒に力を合わせて、取り組んでまいります。

最後になりましたが、新しい年の皆さまのご多幸とご健勝を心からお祈りしまして、新年のごあいさつといたします。

新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申しあげます。

平素より、浜田市議会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

昨年十月の浜田市議会議員選挙により、新議員九名を含む二十四名の議員が選ばれました。既に、十二月一日発行の市議会だよりでもお知らせしているように、十一月臨時会で議長に私、原田が、副議長に澁谷幹雄議員が選出されるとともに、各常任委員会等の構成や正副委員長も決まり、新たな浜田市議会の体制がスタートしております。

さて、最大目標を経済回復と位置付け「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」を二本の矢とするアベノミクス効果により、長い間低迷を続けてきた日本経済も、ようやく底入れの兆しが見えてきたところですが、当地域においては依然と厳しい経済状況や雇用状況が続いているものと思っております。

浜田市としても、事務事業の見直しによる歳出削減や歳入確保などの行財政改革に努めるとともに、創意と工夫を重ねて住民の福祉の向上と山積する課題解決に向け努力がなされております。

浜田市議会としても、浜田市のそうした取り組みに対して、議決機関としての役割や行政の監視機関としての役割を果たしながら、

これも新たに市民の皆さんから選ばれた久保田章市市長と車の両輪となって、市政発展に尽力していかねければならないと決意を新たにしているところです。

地方分権の進展に伴い、地方公共団体の自己決定権が拡大するなか、団体意思の決定を行う議会の役割はますます重要になってきています。しかしながら、市民の皆さんの中には「議会の活動が分かりにくい」という声があることも承知しています。そうした声を払拭するためにも、浜田市議会が常に「開かれた議会 見える議会」であり、市民の皆さんから議会や議員に対して率直な意見をいただくことが必要であり、その意見をもとに、政策や議会改革について議会で喧々譁々の論議をすることが、議会の役割を果たすことにもなり、また、その前提としての議員個々の資質の向上、ひいては議会の機能の向上につながるものと考えております。

平成二十三年九月に制定した、浜田市議会基本条例の前文にはこううたっています。

「地方分権の時代を迎え、地域の自主性と自立性が必要とされる現在にあつて、二元代表制の一翼を担う議会には、従来の議事機関としての役割と責務のみならず、多様化する市民の意見を的確に把握し、市政に反映させるため、自由討議や意見交換等を重視した政策形成機能の更なる充実が求められている。私たち浜田市議会議員は、石見人としての

浜田市議会議員

原田 義 則

誇りと高い識見を備え、全国の地方議会の模範となる議会改革を掲げて絶えず精進し、全ての市民が安全で、安心して、幸せに暮らすことができるよう最大限の努力をしなければならぬ」

私は、常にこの前文の趣旨を心に置きながら、議長として、浜田市議会の運営にあたりていく所存であります。

浜田市議会が、意見を市政に反映していくためには、市民の皆さまから寄せられるご意見が大変貴重なものになります。ぜひ議会や議員へ積極的に意見を投げかけていただき、ますます重ねてお願いいたします。

合併特例措置終了後の財政運営をはじめ、課題や懸案事項も多々あり、浜田市を取り巻く情勢は依然として厳しいものがありますが、浜田市議会は、「全ての市民が安全で、安心して、幸せに暮らすことができる浜田市」を目指し、議員が一致団結し、これまで以上に市民の皆さんに親しまれ信頼される議会となるよう努力してまいります。

昨年八月の豪雨災害で被害にあわれた皆さんの一日も早い復興を祈念し、議会も復興に向け努力することをお約束いたしますとともに、今年一年の市民の皆さまのご多幸をお祈りし、引き続き浜田市議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげ、新年のごあいさつといたします。



12月2日、平成25年12月浜田市議会定例会の本会議で所信表明を述べる久保田章市市長

所信表明

「元気な浜田づくり」に向けて

「元気な浜田をつくる」3つの政策」を
重点政策として総合的に施策を推進します

12月2日に開催された平成25年12月浜田市議会定例会の開会にあたり、久保田章市市長が所信表明を行い、今後4年間の市政運営の基本的な考え方を述べました。その内容の概要をお知らせします。

去る10月の市長選挙において、多くの市民の皆さんをはじめ、各方面からの力強いご支持を賜り、浜田市長として市政運営にあたらせていただくことになりました。

私に寄せられた温かいご支援に心から感謝いたしますとともに、浜田市の発展、市民の皆さんの生活を守っていく使命を担うことに、責任の重さを感じているところです。

浜田市は、平成17年の新市誕生以来、各地域の個性を活かしたまちづくりを進め、市政の発展を目指してきました。しかしながら、ほかの多くの地方都市と同様、浜田市においても、人口の減少が進み、

産業が停滞して、閉塞感が漂っています。

この状況を打ち破り、「浜田を元気にする」ために、私の知識、経験、人脈の全てを活用し、全力を挙げて市政に取り組みます。

私は、浜田の直面する課題を、人口減少問題とそれに伴う産業・経済の縮小と捉え、元気な浜田をつくるための総合的な政策を進めます。

市政においても、今後、市税や地方交付税の落ち込みが見込まれ、市全体での収入減少も進んでいる中、浜田市を民間会社と例え、「浜田株式会社」が、経費の見直しも行う一方で、売上げを伸ばし、市全体の収入が増える取組を積極的に推進します。

そして、3つの政策、すなわち、「産業振興、企業誘致などによる雇用の場の確保」、「子育て支援、教育の充実」、「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」の3つを重点政策として取り組みます。

1 産業振興、企業誘致などによる「雇用の場の確保」の確保

産業振興の中でも、まず1番目に市の基幹産業である「水産業の活性化」に努め、昨年約57億円の水揚高を、10年後の100億円達成を目標に取り組みます。

○水産業の活性化

近年、資源の枯渇、魚価の低迷、燃油代の高騰、漁船の老朽化、後継者不足など、厳しい状況が続いています。

こうした中、まず、基幹漁業である沖合底曳網漁業5ヶ統及びまき網漁業2ヶ統の全船存続のため、島根県及びJFしまねと連携して、漁船老朽化対策を含めた漁業構造改革を推進します。

また、浜田漁港で水揚げされる、アジ、のどぐろ、カレイはもとより、イカなどを含めた多種多様な魚の積極的なPR活動を行います。浜田漁

港の水揚げの大幅増加を目指し、県外船が利用してもらえようとする対策を講じ、県外船の誘致を推進します。

また、集客施設である、しまねお魚センターの活性化について、抜本的な対策を検討します。隣接する浜田漁港の市場施設、公設水産物仲買売場の今後のあり方についても、水産関係団体などの意見を聞きながら検討し、更には、瀬戸ヶ島を含めた「漁港エリア」を多くの人が訪れる活気のあるエリアにするための活用策を考えます。



浜田漁港に係留する漁船

○農林業の振興

産業振興のもう一つの大きな柱である「農林業の振興」についても、力を入れていきます。

◆農業

農業産出額は、平成20年から4年間で約3億7千万円増

加し、約37億3千万円になりました。主要な農産物である水稲をはじめとした農畜産物の生産拡大を図るとともに、新たな企業参入などによる農業産出額の更なる増加に努めます。

一方で、地域農業は担い手不足と農地の荒廃に直面しており、「ふるさと農業研修制度」によるUターン者を対象とした担い手の確保と、担い手への農地の集約化を進め、地域の皆さんが継続して農業に取り組めるよう努めます。

そして、JAいわみ中央や島根県と連携し、加工品の商品開発、安全で安心な有機野菜や特産果樹の生産と販路の拡大、産直市や観光農園の振興に取り組みます。

浜田市には、各地域に特色のある農産物があります。浜田・三隅の西条柿、金城のピオーネ、旭の赤梨、弥栄の有機米など、特色ある農産物の振興を図るとともに、将来の浜田市の柱となるような農産物を育成・支援します。

さらに、今後期待される新規就農者や認定農業者の規模拡大を図るため、金城の新開団地と同様の拠点農業団地として優良農地を整備するなど、各種施策を展開します。

◆林業

石央森林組合や島根県など

と連携し、高性能林業機械の活用により、林業の根幹をなす建築製材や合板材として利用される杉・松などの効率的な搬出と安定的な供給を促進します。

間伐材などの未利用木材の利用拡大に向け、三隅発電所や江津市で計画されているバイオマス発電、旭のあさひ荘でのバイオマスボイラーなどへの木質チップの供給を推進します。

こうしたことにより、持続可能な「儲かる林業」の確立を目指し、新たな林業ビジネスモデルの実現に取り組みます。

また、農林水産物資源を活用した新商品の開発や販路拡大にも取り組めます。生産から加工、販売まで、農商工連携による農林水産物の商品化に取り組み、江津市や益田市など近隣市町と連携して、石見地域産品として、販路開拓を推進します。



植樹祭「森づくりは海づくりin浜田」

○観光の振興

島根県及び石見地域の市町と連携した石見神楽上演、上質な泉質を誇る温泉や山海の幸を用いた食の提供など、豊富な地域資源を活用し、浜田への来訪者や交流人口の増加に向けた活動に取り組みます。

また、合宿などの誘致につきましましては、引き続き、スポーツ、文化合宿の誘致を行うとともに、島根県立大学での研究学会の開催を働きかけるなど、浜田市へ宿泊していただく取組の推進に努めます。

そして、これらの施策を外貨獲得につなげるよう、市内観光施設の稼働率アップと宿泊者数増に向け、観光関係団体と連携した「浜田へ来る人」を増やす仕組みづくりを行います。

○浜田の「宝さがし」

浜田には、石見神楽、畳ヶ浦、石州和紙、日本の棚田百選に認定された都川の石垣棚田や宍谷の棚田など、様々な「お宝」があります。そのほかにも、広くは知られていませんが、土木学会「選奨土木遺産」に認定された「広浜鉄道のコククリートアーチ橋群」や市民の皆さんに親しまれている「ほべ飯」など、地域に根ざした「お宝」もまだまだ

たくさんあります。浜田への誘客促進につながるよう、さらに、眠れる「お宝」を掘り起こす「宝さがし」を、市民の皆さんの協力を得ながら行います。



夜神楽週末公演の様子

○雇用の創出

新たな視点を持った若者や女性、そしてこれまでの経験や熟練した技術を生かしたシニア層の起業を支援することにより、にぎわいのある浜田を創造し、働き場の確保、そして雇用の拡大につながるよう取り組めます。

○国際貿易港「浜田港」

山陰自動車道と浜田港を結ぶ臨港道路福井4号線の事業着手や、福井上屋の完成など、貿易拠点としての機能強化が進められております。

今後、浜田港の更なる利活用を図るために、島根県浜田港湾振興センターなどの関係機関と連携し、山陽地区へのポートセールの強化に努め、集荷拡大を目指します。

また、国内高速道路網に直結している浜田港は、韓国・釜山との定期航路のほか、ロシア・ウラジオストクとの定期航路も有しています。北東アジアの主要港に近いという地理的優位性を活かし、ロシア、中国、台湾などの貿易の窓口として、農林水産品をはじめとした地元特産品の海外販路開拓についても積極的に取り組めます。

○山陽方面へのアプローチ

以上のような、販路の拡大や交流人口の増加、企業誘致を行う上で最大のターゲットは、浜田からわずか1時間30分でアクセスできる広島です。山陽方面への積極的なアプローチを進めるため、特別プロジェクトチームの設置を検討します。そして、山陽地区企業に関する情報収集をはじめ、浜田産品の販路拡大や企業誘致活動、浜田港のポートセールスなど、浜田に外貨を取り込む活動を積極的に推進し、浜田市内の雇用の場の確保や交流人口の増加につながる施策に取り組めます。

2 子育て支援・教育の充実

○子育て支援

子育て支援では、まずは、子育てしながら働ける、より良い環境づくりを目指し、「保育所の充実」に努めます。

◆保育所の充実

国の制度を活用しながら保育従事者の待遇改善を図り、市独自の0歳児の受入れ拡大や、待機児童ゼロを目指した施策に取り組めます。

◆放課後児童クラブの充実

就学前の保育と並んで、小学校就学期の両立支援のサービスタとして不可欠な放課後児童クラブは、受入対象を現在の原則小学3年生までから、4年生以上の児童への拡充に努めます。

さらに、子育て支援センター、放課後子ども教室、公民館での各種体験教室など、地域ぐるみで子どもを育む取組も一層推進します。

◆保護者の経済的負担軽減

また、子育てに関わる保護者の経済的負担を軽減するため、市独自の保育料の減額措置や児童医療費助成制度の拡充などを検討します。

○教育の充実

全ての学習の基礎となる国語教育の充実が重要と考へており、「読書」と「作文」に力を入れます。

◆学校教育

「読書」は多くの知識と豊かな想像力を養い、「作文」は考える力、論理的思考、表現力を育みます。本年開館した市立図書館と学校図書館の連携により、「読書」と「作文」を中心とした国語教育の充実に努めます。



中国地区学校図書研究大会「浜田大会」

さらに、子どもときだけでなく、成人になっても「人と上手な人間関係を作る力」が弱まっていることから、小中学生にあいさつや礼儀・マナーを身に付けさせ、相手思いやる気持ちを育む教育土壌づくりに取り組めます。

◆島根県立大学との連携

浜田市は大学があるまちで

あり、島根県立大学との連携をより深めます。今までも子どもたちの学びにつながる放課後の学習、ふるさと体験活動、引きこもりがちな子との交流事業などを進めています。さらに充実を図ります。

3 高齢者が安心して暮らせるまちづくり

○高齢者の生きがいづくり

介護、医療の充実を図り、「高齢者の生きがいづくり」などに取り組めます。

◆高齢者介護

施設整備を着実に進めてきましたが、特別養護老人ホームなどの整備拡充を望む声が多いことも承知しています。

しかし、更なる施設整備は、介護保険料の引き上げにつながることから、平成27年度からの次期介護保険事業計画の策定に当たっては、介護保険料負担とのバランスを考慮しつつ、市民の皆さんの意見を伺いながら、施設拡充について検討します。

◆在宅サービスの拡充

並行して、在宅サービスの拡充を目指します。

今年度開始の通所・訪問・宿泊などの複合型サービスに続き、来年度には24時間対応型の訪問介護看護サービスが

開始されます。介護が必要になっても在宅で自分らしく暮らしていけるようなサービスの提供体制や支援するシステムの充実に努めます。

◆地域医療の充実

医療は、市民の命を守る、なくてはならない重要なものです。

全国的に医師・看護師など医療従事者が不足している中、浜田市においても同様の問題に直面しています。

浜田医療センター、医師会、市内5か所の国保診療所などと連携して医療体制の安定を図り、病気の早期発見、治療や健康づくりに向けた人間ドックなど各種健診の受入体制が充実するよう、最大限の努力を行います。

◆救急救命体制の充実

医療機関と連携して救急業務の高度化を進めるとともに、今年度中に、浜田医療センターにヘリポートが整備されることから、広い市域をカバーするために現場救急や転院搬送などにドクターヘリを積極的に活用し、円滑な患者搬送に努めます。

◆高齢者の交通手段の確保

現在の中山間地域の状況を踏まえ、高齢者が安心して通院や買い物ができるよう、各自治体の状況に応じた交通手段の確保と改善に努めます。

◆**高齢者の生きがいづくり**
いつまでも元気で生き生きと暮らせるよう、誰でも参加できる公民館事業の推進や、ゲートボールやグラウンドゴルフなどの軽スポーツの普及支援など、「生きがい活動」の推進を図ります。



高齢者を守る中山間地域医療

そのほか、市政運営に係る重要な事項

○**浜田那賀方式自治区制度**

自治区制度は、合併時に、「地域の個性を活かしたまちづくりを行う」という趣旨で導入された制度であり、自分たちで考えて自分たちの地域を良くしていくという住民自治意識の醸成を図る点でよい制度であると考えています。
この制度は、合併時に当面10年間と設定され、2年後に見直しの時期がきます。見直しにあたっては、自治区制度の精神を尊重し、現行のまま

継続するのが、一部見直しを行うのかを、市民の皆さんと対話の場を設けて、多くの意見を聞きながら、検討します。

◆**防災対策**

浜田圏域は、集中豪雨による災害の危険性が高い地域です。万一の災害に備え、避難指定場所の見直しや防災行政無線、ハザードマップの充実を図るとともに、防災訓練、防災教育の実施などを通して、市民の防災意識の醸成に努めます。

また、自主防災組織の設立と育成、活動支援、消防団の資機材の充実などにより、防災・減災対策の強化と地域防災力の向上に取り組みます。



歳末特別警戒出発式の様子

◆**防犯対策**

いまだ犯人逮捕に至っていない島根県立大学生の悲惨な事件を風化させることなく、また二度と起きることがないように、声掛け・明るいあいさ

つ運動、見守り活動、門灯点灯運動を推進し、官民連携の下、対策に努めます。

◆**米軍機低空飛行訓練の対応**

関係市町の首長による対策協議会を中心に、島根県と一緒に、国や米軍基地へ訓練中止を訴えます。

○**社会基盤と生活環境の整備**

まずは、本年8月末の豪雨により被災した道路や川、農地や農業用施設の復旧に最優先で取り組みます。

◆**治水対策**

二つのダム事業の推進に努めます。

一つは、現在工事が進められている第二浜田ダムの早期完成により、浅井地区を含めた浜田川流域の浸水被害の軽減を図ります。

もう一つは、三隅川流域の治水対策として計画されている、矢原川ダムの事業採択を関係機関へ要望し、早期の事業着手を目指します。

◆**山陰自動車道**

平成28年度開通見込みの浜田三隅道路が、予定通りに完成するよう事業協力を行いますが、三隅益田道路の早期開通についても、益田市と連携して関係機関へ要望します。

◆**水道事業**

平成28年度末の簡易水道事業の上水道事業への統合に向

けた整備事業を引き続き行います。統合に伴う水道料金の大幅な見直しは避けられませんが、市民生活にできるだけ影響しないよう激変緩和策を講じます。

◆**下水道整備**

整備に大変多額の投資が必要となりますので、これまでの計画にあつた処理方式から、投資額が抑えられる分散型処理方式とするよう計画の見直しを行い、未着手である市街地の整備を進めます。

○**行財政改革**

当市の財政状況は、人件費の削減、地方債の繰上げ償還といった行財政改革の結果、実質公債費比率がピーク時平成19年の25・1%から平成24年には14・5%に減少するなど、年々改善しています。

しかしながら、現在の財政健全化は、市町村合併による国の財政支援措置に支えられたものであり、今後、平成28年度から普通交付税が年々減少し、平成33年度には24億7千万円も減額される予定であり、歳入の減少が見込まれます。

一方、歳出については、急速な高齢化を背景とした福祉・社会保障の自然増が避けられない状況にあり、こうした歳入と歳出の間のギャップ

が生じます。したがって、平成28年度以降を見据えた更なる行財政改革が必要であり、特に総人件費の削減や公共施設の統廃合などが求められています。

人件費については、定員適正化計画を着実に実行するとともに、多様化する住民ニーズに的確に対応できる効率的な組織体制の構築に向け、業務の本庁一元化、支所三部門化及び各部体制の見直しを進めます。

公共施設の統廃合については、「公共施設白書」及び「再配置計画」の作成を進め、これらを基に推進します。

このような歳出削減だけでなく、産業振興などを通じた税収などの収入増の取組を行うことにより、持続可能な財政体質への転換を図ります。

○**最後に**

これまで、私の市政運営に関する政策目標と理念を申し上げましたが、これらをしっかりと実行していくことが、ご支援をいただいた市民の皆さんへの私からのお応えになると思っています。

全身全霊で、浜田の発展のために、元氣な浜田をつくるために頑張ります。「ご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。」

主なできごと



(写真①) 中央図書館が新築オープン



(写真③) ブータン王国との協力協定書を締結



(写真②) 浜っ子春まつりでホルモン鍋を振る舞う舞う気仙沼の皆さん

日	主なできごと
1月21日	市民サロン「ミクニマルシエコーナー」オープン
2月31日	浜田図書館、三隅図書館が閉館
2月15日	米軍機騒音等対策協議会を設立
17日	浜田市子ども・若者支援地域協議会を設立
18日	浜田市雇用構造改善協議会が新土壌改良材「粉炭馬力」を開発
3月2日	平原簡易水道事業が竣工
20日	ブータン王国との協力協定書を締結…(写真③)
22日	地域交流プラザ「まんでん」の来場者50万人を達成
31日	後野小学校、佐野小学校、木田小学校、井野小学校、井野小学校室谷分校が閉校
4月1日	島根県立浜田高等学校今市分校が閉校 沖合底曳網漁船1ヶ統のリシップ実証事業が開始 かなぎウエスタンライディングパークが、地域の活性化と障がい者就労継続支援を目的とした施設として営業を再開(10月に乗馬牧場施設オープン)…(写真⑤) しまねお魚センター駐車場に無料の電気自動車急速充電器を設置
20日	島根あさひ社会復帰促進センター盲導犬パピー育成プログラムから第1号盲導犬が誕生…(写真⑦)
25日	しまね産業振興財団と産業振興に関する包括的業務協力協定を締結
26日	浜田港福井上屋が竣工
29日	浜田市出身の演歌歌手、山崎悌史さんを浜田PR大使に委嘱…(写真⑧)
5月13日	東日本大震災支援のお礼として気仙沼市から前市長と復興ボランティア団体の皆さんが訪問(浜っ子春まつりで気仙沼ホルモン鍋を振る舞う)…(写真②)
19日	人口減少問題などの対策に関する総合的な政策を検討する対策会議を設置
25日	安城地区まちづくり推進委員会による地元産品販売市「や市」を開催
26日	子育て支援センター「すくすく」が開所10周年…(写真⑨)
28日	三隅図書館が新築オープン…(写真⑩)



(写真⑨) 開所10周年を迎えた子育て支援センター「すくすく」



(写真⑧) 浜田PR大使を委嘱した山崎悌史さん



(写真⑦) 社会復帰促進センターで盲導犬候補の子犬を育成

平成25年 浜田市の



(写真⑤) かなぎウエスタンライディングパーク営業を再開



(写真④) 久保田章市市長が初登庁し、新しい市政がスタート



(写真⑥) 8月豪雨災害で、多くの被害が発生

12月13日	11月23日	10月13日	9月24日	8月31日	7月23日	6月3日
21日	22日	10月1日	23日	18日	1日	
16日	20日	5日	18日	10日		
	15日	6日	2日			
	12日	24日				
	6日					
	5日					
	1日					

障がい者雇用促進のための「ワークステーション浜田」を開設
 児童医療費助成対象者を小学校6年生まで拡大
 昭和58年豪雨災害から30年(記録番組を制作・市民フォーラムを開催)
 矢原川ダム事業再開決定
 今福スポーツ広場が日本グラウンドゴルフ協会認定コースとしてオープン
 「まちかど救急ステーション」認定制度を開始
 島根県立大学の「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」事業が文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択
 中央図書館が新築オープン…(写真①)
 橋本明治画伯の銅像を生誕地の田町へ移設…(写真⑪)
 8月豪雨災害が発生(広報はまだ「災害臨時号」を発行・市内で災害支援ボランティア活動がスタート・災害復興室を設置)…(写真⑥)
 島根あさひ社会復帰促進センターが開所5周年(記念フォーラムを開催)
 南極観測船「しらせ」が浜田港へ3度目の寄港…(写真⑫)
 石見公民館佐野分館が開所
 浜田市観光物産展を広島市3店舗で開催
 第2回ミクニマルシェ認定審査会を開催し、特産品9品を新たに認定
 よつちゃんさい浜田フェアを広島県内11店舗で開催
 上府小学校・国府小学校・有福小学校の3校統合後の名称を「国府小学校」に決定
 浜田市長選挙及び浜田市議会議員一般選挙
 宇津徹男市長退任
久保田章市市長就任…(写真④)
 浜田市議会臨時会を開催、改選後の新メンバーでの議会活動が始動
 農事組合法人てこの里おぐに(金城町)を設立
 石見公民館後野分館が開所
 島根県立大学産業コンテスト「MAKE DREAM 2013」を開催



(写真⑫) 南極観測船「しらせ」寄港



(写真⑪) 橋本明治画伯銅像移設除幕式



(写真⑩) 三隅図書館が新築オープン

受賞・入賞おめでとうございます！

多くの皆さんが、全国で活躍されました。

- 2月9日 中村愛佳さん（第三中学校）が全国子ども科学映像祭で優秀作品賞を受賞…（写真①）
- 10日 陳源さん（浜田高等学校）が全国高等学校英語スピーチコンテストで優勝し、文部科学大臣賞・文部科学大臣杯を受賞…（写真②）
- 24日 昭和新山国際雪合戦レディースの部でデンジャラスガール（浜田市）が準優勝、島根二代目桜ノ実（旭町）が第3位に入賞
- 3月19日 美の里づくりコンクールで都川自治会（旭町）が農林水産賞、両谷連合自治会（三隅町）が審査会特別賞を受賞…（写真③）
- 28日 内田理久さん・山根稔平さん（第一中学校）が都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会男子団体戦で優勝
- 7月24日 世界子ども美術館創作活動館が久留島武彦文化賞団体賞を受賞
- 29日 佐々木玲慈さん（田橋町）が全国女性農業経営者会議ベストパートナー賞を受賞
- 8月17日 阿瀬川京香さん（第三中学校）がB & G全国ジュニア水泳競技大会女子100m自由形で優勝、50m自由形で第2位に入賞…（写真④）
- 24日 川畑侑大さん（三階小学校）が全国小学生陸上競技交流大会男子5年100mで第2位に入賞
- 25日 キックボクサー寺戸伸近選手（三隅町出身）がISKAW世界バンタム級タイトル2度目の防衛
- 10月5日 本田依次さん（金城町）が全国障がい者馬術大会ジムカーナ駆歩（かけあし）で優勝…（写真⑤）
- 12日 山本泰弘さん（三隅町）が全国障害者スポーツ大会（水泳）40歳以上の部25m背泳ぎで優勝、25m自由形で第2位に入賞
- 24日 東方伸友さん（浜田商業高等学校）が福岡ソフトバンクホークスから育成枠で指名される
- 11月7日 リハビリテーションカレッジ島根野球部が全国専門学校軟式野球選手権大会で2年連続第3位に入賞
- 19日 川神裕司さん（長沢町）が文部科学大臣表彰（PTA活動振興功労者表彰）を受賞
- 12月4日 久保田彰さん（三隅町）が石州半紙の文化財保護に貢献した功績で文化庁長官表彰を受賞…（写真⑥）



（写真①）全国子ども科学映像祭で優秀作品賞を受賞した中村愛佳さん



（写真②）全国高等学校英語スピーチコンテストで優勝した陳源さん



（写真③）美の里づくりコンクールで受賞した都川自治会（旭町）と両谷連合自治会（三隅町）の皆さん



（写真⑥）文化庁長官表彰を受賞した久保田彰さん



（写真⑤）全国障がい者馬術大会で優勝した本田依次さん



（写真④）B & G全国ジュニア水泳競技大会で優勝した阿瀬川京香さん



一生懸命料理をしている高校生

高校生たちの食へのこだわり ～ 地食甲子園inはまだ2013 ～

11月10日(日)、原井小学校で「地食甲子園inはまだ2013」を開催しました。

今回の大会は、高校生の柔軟な発想を地元の新産業（商品）へ発展させ、地域経済の活性化を目的に開催したもので、県内6校と隠岐水産高等学校の高校生を招待校として、地元の特産品を使って開発した料理の調理実技とプレゼンテーションを行いました。会場には、食品関係企業約50人が来場し、高校生が開発した料理を試食したり、開発した料理についての話をしたりして高校生と企業関係者で交流を深めました。

大会の最後には、首都圏の有名飲食店の料理長を審査委員長とした審査委員5人で審査を行い、審査の結果、出雲農林高等学校がグランプリ、隠岐島前高等学校が準グランプリを受賞しました。今後、各高等学校のレシピを監修し、地元企業と商品化に向けて取組を進めていきます。



交流を行う高校生と地元企業

賞	参加校	出品料理
グランプリ	出雲農林高等学校	モーリンのミニパウンドケーキ
準グランプリ	隠岐島前高等学校	こじょうゆシフォンケーキ
クリエイティブアイデア賞	浜田商業高等学校	春巻inそばwith西条柿
ハイクオリティー賞	浜田水産高等学校	トピウオのfly、fryドッグ
グッドプレゼンター賞	松江農林高等学校	ライスコロッケ～松江の夕日をいつまでも～
チームパフォーマンス賞	瀬摩高等学校	あごだし風味春巻き
招待校		出品料理
隠岐水産高等学校		闘牛ブリバーガー

平成25年度市民憲章表彰



11月23日(祝)に開催した市民憲章推進大会において、市民憲章の理念に基づく啓発・推進・実践活動などに顕著な功績のあった20人（11人・9団体）に表彰状と記念品を贈りました。

表彰者（敬称略、順不同、年齢は11月1日現在）

- 小松原 茂（76歳・弥栄町稲代）
- 近藤 廣美（61歳・治和町）
- 佐々木朝美（84歳・弥栄町木都賀）
- 新田 信美（69歳・治和町）
- 杉本 貞明（68歳・金城町上来原）
- 寺戸 洋子（59歳・三隅町河内）
- 那田美津枝（58歳・日脚町）
- 西田安太郎（88歳・三隅町下古和）
- 平石 敏博（72歳・金城町下来原）
- 平川 隆夫（65歳・三隅町古市場）
- 森脇 佳代（48歳・日脚町）
- あかねの会（金城町下来原）
- 上室谷婦人部（三隅町室谷）
- 久佐西組神楽社中（金城町久佐）
- 茶楽の会（金城町宇津井）
- 三栄町内会（金城町波佐）
- 松風園（西村町）

- 吉浦自治会（三隅町折居）
- 読み語りボランティア岡見つくしの会（三隅町岡見）
- 若生まなびや館管理組合（金城町波佐）



問い合わせ先

本庁市民政策課（☎☎9200）

相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

～平成25年度 浜田市人権作品コンクール入賞作品決まる～



人権意識の高揚と啓発に活用するため、小・中学校、一般の皆さんから作文・ポスター・標語を募集しました。

たくさんの方の応募をいただき、いずれも優れた作品でしたが、審査の結果、次の皆さんの作品を優秀作品として、12月19日(休)に浜田公民館で表彰式を行いました。

これらの入賞作品と、ポスターの全応募作品を、1月8日(休)から19日(休)まで、世界こども美術館(1月14日(火)～17日(金)までは休館日)で展示します。ぜひご覧ください。

また入賞作品は、人権作品集「共に生きる」にまとめて発刊するほか、今後の啓発事業にも活用します。

入賞された皆さんは次のとおりです(敬称略)。

【ポスターの部】

最優秀賞

第四中2年 藤井 美玖



優秀賞

第一中1年 西村 里央
 第一中3年 三宅 沙貴
 第一中3年 原田 彩香
 第三中1年 江川 梓
 第三中1年 河原條月那
 第四中2年 岡村 愛実
 浜田東中1年 江川 瑠夏
 金城中2年 河野沙也加
 金城中3年 山本 沙耶

【作文の部 (小学校)】

最優秀賞

美川小6年 中田 有希

優秀賞

松原小6年 平井もも香
 石見小6年 大草 千聖
 周布小6年 西迫 知穂
 長浜小6年 中村 光希
 国府小6年 佐々木結月
 国府小6年 小寺 真心

【作文の部 (中学校)】

最優秀賞

旭中1年 野村 奈央

優秀賞

第二中1年 静岡 愛佳
 第三中2年 凶師 知紘
 浜田東中2年 谷 眞琴
 浜田東中3年 酒井 郁佳
 金城中2年 星野 陽香
 弥栄中3年 島田 健真
 弥栄中3年 大野 歩美

【標語の部】

優秀賞

ほめられて 子供も大人も 沸く
 勇氣 松原町 大下 恭恵
 気が付いて スマホ見るより わ
 が子見て 周布町 吉賀 聖江
 人権は親から子 子から孫へと
 絆で結ぶ
 話し合う 三隅町井野 小田 忠夫
 話し合う 明るい家庭は 憩いの
 場 三隅町井野 大嶧五十鈴
 認めよう あなたと私に 有る違
 い 熱田町 日原 隆
 それでいい そのままで良い さ
 あ笑顔 長沢町 沖田 靖子

あなたを変える 小さな勇氣 周
 りを変える あなたの勇氣
 三隅町西河内 岡本 真司

また、各コンクールにおいて次
 の皆さんが入選しました。

※ 次の入賞作品は、今回の展示
 に含まれません(浜田市分抜粋)。

○鳥根県人権啓発 ポスターコンクール

【中学校の部】

優秀賞

第一中2年 神南 里帆

入選

第一中3年 長見 亜美

○全国中学生人権作文 コンテスト鳥根県大会

優秀賞

第二中3年 勝田沙也加

佳作

浜田東中2年 佐々木美緒

奨励賞

第二中2年 堀田 咲季
 金城中3年 西川 智子
 旭中2年 藤本 恭佳
 三隅中2年 武井真生子

みんなで築こう人権の世紀 ~考えよう

浜田市人権作品コンクール 人権作文の部から

自分ができるサポートを

小学校6年生

私の祖父は、昔からかなりの近視でした。今から九年前、親指のつめの半分ぐらゐの広さまでしか見えないほど視力が落ちました。そのため、何回も手術をしたり、眼鏡の度を強くしたりして、なんとかよく見えるようにしようとがんばったけど、お医者さんから、「もう治すことはできない」と診断されました。

私は時々、祖父と外出することがあります。その時は必ず手を引いて歩くようにしています。そうしないと迷子になったり、ちよつとした段差に気づかず、転んだりすることがあるからです。以前、家族で旅行に行った時、建物のかべ全部が白で曲がる所がわからず、かべにぶつかっていたことがありました。また、旅行先で迷子になったこともありました。普段生活している場所なら、感覚を頼りに歩いたりすることもできるけど、初めて行くような所では、本当に不便な思いをすと思うます。祖父は何も言わなかったけど、その時はきつと不安だったろうし、こわかっただろうと思います。

このように目が見えにくい祖父だけでなく、ちゃんと仕事をしています。仕事は治りょう院でマッサージをする仕事です。目があまり

見えなくても立派に働いています。また、趣味で長刀を作っています。でき上がるまでの細かい作業も自分でやり、でき上がった作品は、とても目の見えにくい人が作った物とは思えないほどです。

家族だから当たり前だけど、私は祖父のことをよく知っています。祖父のすごいところも、目が見えにくいことによる苦労や大変さもわかります。こうして、祖父のことを考えたとき、社会には、私の祖父のように普通に生活しているように見えても、実は、私達が気づかないところで、困ったり苦労したり、悲しい思いをしたりしている人がたくさんいるのではないかと思うようになりました。例えば、盲導犬を連れていくことで乗り物やお店を自由に利用できる、点字ブロックの上で自転車などが放置されていて通行できない、車椅子に乗っていることで街の中にある階段や段差で困るなど、社会のあちこちに問題点があると思うのです。

私は、これまでのいろいろな学習で、すべての人はみな平等で幸せに生きる権利を持っていると習ってきました。でも、現実の社会の中には、まだまだそうはなっていない実態があると思うのです。そんな社会の中で、私には何ができるのかを考えました。そして、気づきました。私にできることは、自分ができる範囲で、困っている人のサポートをすることです。具体的には声をかける、手を貸す、シエスチャーを使ってゆつくり話す、代わり

にするなど、自分の目の前にいてサポートを必要としている人に、必要なサポートをするということだと思います。環境や施設を整えていくことももちろん大切だけど、まずは、ひとがひとのためにできることを、実際にしていくことが大切だと思います。私は、私にできるサポートをすることで、だれもが楽しく、幸せに過ごせることができる社会を目指していきたいと思っています。

※ 文章は、原文のまま掲載しています。



問い合わせ先

本庁人権同和教育啓発センター
 (☎259160)



平成25年度宝くじコミュニティ助成事業

きんたの森まちづくり連絡会（金城町）及び地方自治振興会（三隅町）では、宝くじの普及広報を目的として、その受託事業収入を財源に実施している助自治総合センターの平成25年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）を活用し、次のとおり整備しました。

きんたの森まちづくり連絡会

放送設備、簡易テント、組み立て式物置、集会施設備品を購入しました。

今後、整備した備品などを活用して、地域コミュニティの場の充実を図るとともに、地域の活動が一層活発になるよう取り組んでいきます。



（金城支所自治振興課）

地方自治振興会

エアコン、テーブル、椅子などを購入しました。

今後、整備した備品などを活用して、地域コミュニティの場の充実を図るとともに、地域の活動が一層活発になるよう取り組んでいきます。



（三隅支所自治振興課）

韓国のお歳暮

浜田市国際交流員 金 恩志 きむ おんじ

瞬く間に2013年が過ぎ、新しい2014年が明けましたね。皆さん「セヘ ポク マニバドルセヨ。（明けましておめでとうございます）」日本と同じく韓国も家族と一緒に新年を祝う風習があります。

韓国のお正月「ソルラル」（旧正月。2014年は1月31日）には3連休となり、これを利用して各地から一堂に家族が集まります。そしてみんなと一緒に先祖を敬う儀式であるチャレ（茶禮）を行ったり、伝統の遊びをしたりしながら親睦を深めます。このソルラルに欠かせないのが「ギフトセット」つまりお歳暮です。

韓国の大きい名節であるお正月のソルラルには親戚や取引先の人やお世話になった皆さんに感謝の気持ちを込めプレゼントを贈ります。プレゼントの内容は時代によって少しずつ変化してきました。

60～70年代には、ごま油セットや洗剤などの生活用品セットが人気でした。韓国が経済発展を果たした80年代に入ってからには燻製ハムセットや韓牛肉、イシモチ（魚）の干物などのいわゆる「高級〇〇セット」が登場し始めました。

物が豊かになった最近では、健康を重視する風潮になり高麗人参や健康補助食品のセットなどが人気で、オリーブオイル、天然調味料セットなど体に優しい商品も出てきました。

時代と関係なく不動の人気のももあります。

チャレのお供えものとして欠かせない伝統菓子やりんご、梨といった果物、牛肉やイシモチの干物のような品です。名節の時期、私の家にも果物が何箱も届きます。先祖に供えるものですのでその質も上品。普段ではなかなか手が届かない値段のものなので、早く食べて食べてと母にせかさる毎日飽きるほど果物を食べた記憶があります。

しかし、今人気ナンバーワンを誇るのの商品券だそうです。百貨店はもちろん、全国チェーンのスーパーで使える商品券などがあり、自分に必要なものを自由に選べることであげる人は手軽、もらった人も喜ぶそうです。

日本のお歳暮で人気のものはなんですか？韓国の「ギフトセット」と違ったものや似ているものがありますか？それぞれ品物は違っても感謝の気持ちを表すことに違いはないですね。

平成26年度の臨時職員及び非常勤 嘱託職員の登録者を募集します

登録制度

市では、業務の必要に応じて、市役所や市の施設で働く臨時職員及び非常勤嘱託職員などを採用しています。採用者については、事前に登録し

職種	必要な資格など	賃金（平成25年度実績）	
		臨時	非常勤嘱託
事務員	Word・Excelが使用可能	日額 6,650円	月額 157,900円
看護師	看護師免許	日額 7,090円	月額 167,400円
保健師	保健師免許	日額 7,640円	月額 146,600円
用務員	資格は問いません	日額 6,730円	月額 157,900円
幼稚園教諭	幼稚園教諭免許	日額 7,090円	月額 146,600円
介護支援専門員	介護支援専門員証	日額 7,090円	月額 157,900円
監視員（宿日直業務）	資格は問いません	日額 146,600円	月額 146,600円
収納嘱託員（市税・国民健康保険料（税）・後期高齢者医療保険料・保育料及び水道使用料などの臨戸徴収業務）	資格は問いません	非常勤嘱託	月額54,000円（基本報酬）+能率給 ※ 社会保険・休暇制度はありません。

市では障がい者雇用を促進しています

障がいのある人を対象とした非常勤嘱託職員を募集しています。

登録の要件

1. 身体障害者手帳の交付を受けている人
2. 自力で通勤ができ、かつ介護者なしで職務遂行が可能な人
3. そのほか職種により必要な資格を持っている人

職種 上記募集の職種及び事務員の非常勤嘱託

賃金 上記募集の職種は非常勤嘱託月額と同額、事務員の非常勤嘱託は月額146,400円

25年度に登録をしている人も平成26年度の登録を希望する場合には、新たに登録が必要となります。

対象者
年齢18歳以上の人（定時制を除き高校生は不可）から65歳（原則）まで

職种
主な職種、必要な資格及び賃金は上表のとおりです。
なお、この表にない職種も業務の必要により採用することがあります。

勤務時間
臨時職員 週5日以内、1日7時間45分
非常勤嘱託職員 月17日、1日7時間45分など

※ 勤務時間については、職種・勤務場所によって異なります。

※ 監視員については、市役所庁舎における宿日直業務となります。

勤務場所
市役所の本庁又は各支所、若しくは学校・幼稚園などの出先職場

任用期間
業務の必要に応じた期間で1年以内

登録方法
市販の履歴書に写真を貼付し、必要事項を記入の上、市

役所本庁3階人事課まで持参又は郵送してください。履歴書には、希望職種・勤務可能時間の範囲・希望する勤務場所・臨時事務員はパソコンの操作程度を必ず記入してください。

障がいのある人は、身体障害者手帳の写しを添付してください。

登録受付
4月1日付け採用については、1月24日（金）（郵送の場合）は当日消印有効）までに登録受付をした人から選考を行います。それ以後の採用については、随時受け付けます。

注意事項
この登録は採用を保障するものではありません。
各職場の業務の必要に応じて採用を行いますので、希望職種の募集が行われないうちもありません。また登録者が多数の職種や、希望する勤務条件に合わないなどの理由で、登録期間内に採用されない場合があります。

登録内容の変更や、登録の取消しを希望する場合には、連絡してください。

登録から採用までの流れ

人事課に履歴書を提出（登録完了）
登録は年度末まで有効）

《臨時職員を必要とする場合》
必要とする職場の担当者が登録者の中から条件に合う人を書類選考

各職場の担当者が登録者に面接の電話連絡

各職場の担当者が面接を行い、勤務条件などを確認

採否決定

提出・問い合わせ先

本庁人事課人事係 1269
7・8501 殿町1番地
(☎259131)

安全安心

生活・環境

住宅

産業
地域活性化

税務・納税

子育て

健康・福祉

保険・医療
年金

人権

教育・文化
スポーツ

くらしの情報広場

安全安心

平成26年消防出初め式を
開催します

浜田市消防出初め式

日時 1月5日(日)
午前9時～

場所 東公園ふれあい広場
(荒天時、第一中学校体育館)

一斉放水 市役所本庁裏浜田川

金城自治区消防出初め式

日時 1月5日(日)
午前10時～

場所 金城総合運動公園
(荒天時、ふれあいシム・かなぎ)

一斉放水 雲城駐在所前浜田川

旭自治区消防出初め式

日時 1月5日(日)
午前9時15分～

場所 今市小学校校庭(荒天時、旭市民体育館)

一斉放水 今市小学校前家古屋川

弥栄自治区消防出初め式

日時 1月5日(日)
午前10時～

場所 弥栄町運動広場(荒天時、弥栄会館)

一斉放水 弥栄会館裏三隅川

三隅自治区消防出初め式

日時 1月5日(日)
午前9時30分～

場所 三隅中央公園(荒天時、三隅中央会館)

一斉放水 天満橋上流三隅川

※ 諸事情により、変更になる場合があります。

問い合わせ先

消防本部警防課消防係
(☎20119)



生活・環境

除雪時には、
ご協力ください

県や市では大雪の際、状況に応じて除雪作業を行います。その際には、次のことについて市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- ・ 民家人口などの除雪は、各個人で対応してください。
- ・ 路上駐車は、除雪作業の妨げになりますのでやめましょう。
- ・ 積雪により立木竹の枝が通行の支障になる場合は、断りなく伐採することがあります。

・ 国道、県道及び市道に設置してある凍結防止剤は、持ち帰らないでください。

問い合わせ先

浜田県土整備事務所維持第一課【平日・昼間 ☎295688・休日・夜間 ☎295713(宿直)】
本庁維持管理課維持係
(☎29621)
各支所建設課

水道メーターの
定期取替えをします

計量法に基づき、設置から8年を経過する前に、定期的な水道メーターの取替えを実施しています。取替作業は委託業者が行い、取替えにかかる費用は無料です。取替委託業者(名札・腕章を着用)が伺いましたら、協力をお願いします。

1月のメーター取替予定

取替地区 熱田町・周布町の該当する水道メーター

取替委託業者

浜田市水道事業協同組合

問い合わせ先

上下水道部管理課業務係
(☎29903)

住宅

公営住宅の入居者を
募集します

募集住宅

市営住宅

黒川改良住宅・旭ヶ丘住宅・波佐住宅

県営住宅

・ 一般住宅 汐入団地
・ シルバーハウジング住宅
・ 片庭団地

募集期間

1月20日(月)～31日(金)

抽選日 2月下旬

入居時期 3月中旬

問い合わせ先

島根県住宅供給公社浜田住宅管理事務所
(☎20535)

<http://www.shimane-jkk.jp/>

募集住宅

市営住宅

募集期間

1月6日(月)～15日(水)

抽選日 1月中旬

入居時期 2月上旬

問い合わせ先

浜田土建㈱
(☎21417)

<http://www.hamadadoken.jp/bkshamadaseijyutakuhm/>

※ 市営住宅については、応募者が募集戸数に満たない場合、次回の公募までの間に入居の申込みを随時受け付ける場合があります。

※ 募集住宅や申込方法など詳しくは、ホームページで閲覧できます。不明な点は、お問い合わせください。

※ 募集住宅や申込方法など詳しくは、ホームページで閲覧できます。不明な点は、お問い合わせください。

産業・地域活性化

**平成26・27年度物品・役務
入札参加資格審査申請の
受け付けを行います**

平成26・27年度に市が発注する物品の買入れ、役務の提供などの請負契約に係る入札（見積り）参加希望者は、資格審査申請書を提出してください。

なお、要領・様式については、市ホームページに掲載しています。

受付期間 2月3日（月）～28日（金）（土・日・祝日を除く）

※ 郵送の場合は2月28日（金）の消印有効・宅配の場合は2月28日（金）必着です。

受付・問い合わせ先

本庁管財課入札管理係
（☎09141）



林業退職金共済制度（林退共）をご存知ですか

林業の仕事をしてきたことがありませんか？

林業退職金共済制度（林退共）に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、自分がこの共済制度へ加入していたか分からない人についても調べします。

また、リ災した共済契約者及び被共済者の皆さんに対して、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求など）の必要が発生した場合は、速やかに対応しますので、最寄りの支部又は本部へ相談してください。

※ 詳しくは、ホームページで閲覧できます。ご不明な点はお問い合わせください。

問い合わせ先
（独）勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
（☎03・6731・2887・FAX03・6731・2890）

<http://www.rintai.kyo.taisyokuh.go.jp/>

**消費税転嫁対策特別措置法
に対する島根県の情報受付
窓口を設置しています**

消費税率の引き上げにあたって、中小・小規模事業者などが消費税の適正な価格転嫁をしやすい環境を整備するため、消費税転嫁対策特別措置法が施行されました。これに伴い、県では消費税の転嫁拒否などの行為に関する情報受付窓口を設置しています。

取引や表示に関する相談などを受け付けていますので、利用してください。

取引に関する相談・情報
・消費税の転嫁拒否などの行為（消費税分の対価の減額、買いたたき、本体価格での交渉拒否など）

・消費税の転嫁・表示の方法の決定に係る共同行為（独占禁止法適用除外カテゴリーなど）

表示に関する相談・情報
・消費税の転嫁を阻害する表示行為（「消費税還元セール」などの表示）

・消費税の表示（総額表示、外税表示、内税表示など）
相談・問い合わせ先
○建設業・浄化槽工事業・解

体工事業について

県土木部土木総務課建設産業対策室
（☎085225185）

○宅地建物取引業について

県土木部建築住宅課
（☎085225226）

○不動産鑑定業について

県土木部用地対策課
（☎085225077）

○そのほかの業種について

県商工労働部中小企業課
（☎085225202）

○消費者からの表示に関する相談について

県環境生活部環境生活総務課消費とくらしの安全室
（☎085225103）

○地方消費税に関する相談について

県総務部税務課
（☎085225010）

**「しまね版特区」申請
受付を開始します**

「しまね版特区」は、地域の活性化のために取り組もうとしている事業が、様々な規制により実施することが困難なときに、規制の特例措置を設けることによってその実現を図る制度です。

市町村・民間事業者（NPO・住民グループ・民間企業など）どなたでも申請可能です。申請にあたっては、受付期間にかかわらず、気軽に相談してください。

受付期間

1月17日（金）～31日（金）

※ 詳しくは、ホームページで閲覧できます。ご不明な点は、お問い合わせください。

問い合わせ先

県しまね暮らし推進課中山間地域支援グループ（☎085225065・FAX085225761）
西部県民センター地域振興課（☎25502・FAX25524）

http://www.pref.shimane.lg.jp/shimanegurashi/tokku/shimane_tokku.html



安全安心

生活・環境

住 宅

産業
地域活性化

税務・納税

子育て

健康・福祉

保険・医療
年金

人 権

教育・文化
スポーツ

安全安心

生活・環境

住 宅

産 業
地域活性化

税務・納税

子 育 て

健康・福祉

保 険 ・ 医 療
年 金

人 権

教 育 ・ 文 化
ス ポー ツ

税務・納税

平成26年度市民税県民税(兼国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料)の申告を受け付けます

今年も、2月上旬から3月中旬の間、市民税県民税などの申告相談窓口を設置します。各会場(自治区・出張申告会場)の日程や時間、申告書や申告書の書き方などは、『広報はまた』2月号に掲載します。

申告のほかに、税金のことや国民健康保険料のことなど気軽に相談してください。

事業主の皆さんへ

平成25年分の給与支払報告書の提出をお願いします。

提出先

本庁税務課

対象 平成26年1月1日に浜田市に住所がある人

※ パート・アルバイトの人の給与支払報告書も提出してください。

提出方法

給与支払報告書は、正本と副本の2部を提出してください。正本には浜田

市提出用の総括表と徴収区分仕切紙を使用してください(対象となる事業主の皆さんには12月13日(金)に発送しています)。郵送での提出も受け付けます。

提出期限

1月31日(金)

給与支払報告書の提出は光ディスクやeLTAx(エル

タックス)での提出を推奨しています。ご不明な点は、お

問い合わせください。

提出・問い合わせ先

本庁税務課市民税係

(☎259232)

平成26年度市民税県民税(個人住民税)にかかる税制改正が行われます

東日本大震災を踏まえ、国は全国の地方公共団体が実施する緊急防災事業の財源を自主的に確保できるよう、地方税の臨時特例に関する法律を制定し、平成26年度から10年間に限り、個人住民税均等割を500円加算することとされました。

市でもこの法律に基づき、市民の皆さんが安心して暮らすことができるまちづくりを進めるため、個人市民税の均

等割を500円引き上げることにしました(個人県民税についても、同様に500円引き上げられます)。

改正内容

市民税均等割

改正前 3,000円

改正後 3,500円

県民税均等割

改正前 1,500円

改正後 2,000円

※ 県民税均等割には、水と緑の森づくり税500円を含みます。

市民税県民税均等割の合計

改正前 4,500円

改正後 5,500円

実施時期

6月分以降

※ 所得税についても、東日本大震災からの復興のために必要な財源確保を目的として、復興特別所得税が創設され、平成25年1月1日

から施行されています。

お問い合わせ先

本庁税務課市民税係

(☎259232)

所得税について

浜田税務署

(☎220360)

平成26年度償却資産(固定資産税)の申告をお願いします

個人や法人で事業を営んでいる人は、1月1日現在の事業用償却資産の所有状況を申告期限までに申告する義務がありますので、必ず申告してください。

申告期限

1月31日(金)

※ 償却資産の詳細については、償却資産申告書(12月中旬送付済み)に同封している「申告の手引き」をご覧ください。ご不明な点は、お

問い合わせください。

※ 償却資産の申告書が届いていない人、又は圧着ができて申告案内があった人で申告が必要な場合は、申告書を送付しますので連絡してください。

お問い合わせ先

本庁税務課資産税係

(☎259233)



子育て

在宅児フツ素塗布を実施します

歯科検診・フツ素塗布(歯ブラシに液をつけて塗布します)・むし歯予防の話をします。

対象 浜田市に住所がある1歳以上の在宅幼児

※ 保育園(所)・幼稚園で実施している場合は、園で受けてください。

日時

2月13日(木)

受付

①午後1時～1時30分

②午後1時30分～2時

※ ①又は②を選択し、電話で申し込んでください。

場所 子育て支援センター「すくすく」

定員 各先着30人

料金 400円(歯ブラシ代を含む)

※ タオル・母子手帳を持参してください。

申込開始日

1月30日(木) 午前9時～

申込み・問い合わせ先

子育て支援課子ども家庭相談係 (☎259331)

**母子寡婦福祉資金
(修学資金など) 予約貸付
を受け付けています**

平成26年4月の進学などを希望している人を対象に、修学費用などに係る資金の予約貸付の申請を受け付けています。

対象

- ・ 児童を扶養する母子家庭の母
- ・ 20歳以上の子を扶養する寡婦
- ・ 父母のいない児童

※ 「児童」とは20歳に満たない子をいいます。
対象となる資金

児童の進学などを対象とする資金(無利子)

- ・ 修学資金(高等学校・大学・高等専門学校又は専修学校に就学するための授業料や書籍代などに必要な資金)
 - ・ 修業資金(就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金)
 - ・ 就学支度資金(就学・修業するために必要な入学金や被服などの購入資金)
- ※ ほかの制度による奨学金の貸与を受ける場合は、対象になりません。

母子家庭の母、寡婦の知識技能習得を対象とする資金(連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1.5%)

技能習得資金(就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金)

申請書提出期限 2月28日(金)

※ 貸付けを希望する人は、事前にお問い合わせください。
申請・問い合わせ先

本庁子育て支援課子ども家庭相談係(☎259331)

平成26年度放課後児童クラブ・放課後児童居場所入会児童を募集します

放課後児童クラブ及び放課後児童居場所は、小学校1年生から3年生の児童で、保護者が就労などで放課後家庭にいない児童を対象に、生活の場を提供し、遊びや生活指導を通してその児童の健全育成を図るものです。

対象児童 原則として、現在

小学校1・2年生の児童及び4月就学予定の児童
※ 現在小学校3年生以上の児童は、施設や児童数の状況により柔軟に対応します

ので、お問い合わせください。

定員

放課後児童クラブ
各クラブ定員(20人〜70人)

放課後児童居場所

各居場所5人程度

※ 定員を上回る申込みがあった場合は、各クラブ・居場所の状況に応じて検討します。

実施日時

- ・ 月〜金曜日(平常授業日)
- ・ 放課後〜午後6時
- ・ 学校の振替休日・土曜日
- ・ 夏・冬・春休み期間中

負担金

児童1人あたり
月額6,000円(おやつ代1,000円を含む)。
※ 夏休み期間中の7月・8月は2,500円を加算し

放課後児童クラブ・放課後児童居場所一覧

	クラブ名	対象の小学校	提出・問い合わせ先
浜田	杉の子学級放課後児童クラブ	石見小	本庁子育て支援課 (☎259330)
	ふたば学級放課後児童クラブ	原井小	
	ひまわり学級放課後児童クラブ	周布小	
	ひまわり第2学級放課後児童クラブ	周布小(日脚町)	
	山ばと学級放課後児童クラブ	美川小	
	さくら学級放課後児童クラブ	三階小	
	くすのき学級放課後児童クラブ	松原小	
	かもめ学級放課後児童クラブ	国府小	
	とびうお学級放課後児童クラブ	長浜小	
	若潮学級放課後児童クラブ	雲雀丘小	
かぜの子学級放課後児童クラブ	上府小		
金城	雲城地区児童クラブ	雲城小	金城支所市民福祉課 (☎421235)
	今福地区児童クラブ	今福小	
旭	今市児童クラブ	旭自治区内小学校	旭支所市民福祉課 (☎451435)
弥栄	やさか児童クラブ	弥栄小	弥栄支所市民福祉課 (☎482656)
	三隅小児童クラブ	三隅小	三隅支所市民福祉課 (☎322806)
三隅	岡見小児童クラブ	岡見小	
浜田	有福保育園(放課後児童居場所)	有福小	有福保育園(☎248480)
金城	波佐保育園(放課後児童居場所)	波佐小	波佐保育園(☎440449)

ます。土曜日の利用者は月額1,700円(おやつ代200円を含む)を加算します。別途、傷害保険料が必要です。

申込期間

1月6日(月)〜24日(金)

申込方法

申込用紙(本庁子育て支援課・各支所市民福祉課・各放課後児童クラブにあります)に必要事項を記入の上、就労証明書を添えて、申し込んでください。

放課後児童居場所

有福保育園・波佐保育園にお問い合わせください。

問い合わせ先

本庁子育て支援課保育係
(☎259330)
各支所市民福祉課

平成26年度放課後児童クラブ指導員を募集します

市では、放課後児童クラブ(浜田自治区10か所、弥栄自治区1か所)で小学校1年生から3年生の児童の生活指導にあたる指導員を募集します。

募集人数

・パート主任指導員

10人程度

・パート指導員

・パート代替指導員

25人程度

資格要件

①保育士の資格を有する人

②小学校・中学校・高等学校
又は幼稚園の教諭となる資
格を有する人

③2年以上、助産施設・乳児
院・母子生活支援施設・保
育所・児童厚生施設・児童
養護施設などに従事したこ
とのある人

④児童厚生員の資格を有する
人

⑤児童の生活指導に熱意のあ
る人

※ ①～⑤のうち、1つ以上
を満たす人

雇用期間
4月～平成27年3月

勤務日
祝日・年末年始を除く日

申込締切日 1月31日(金)

申込方法 市販の履歴書に必
要事項を記入の上、写真を
貼布して申し込んでくださ
い。

選考方法 面接・書類による
選考

※ 雇用条件などご不明な点
は、お問い合せください。

申込み・問い合わせ先
本庁子育て支援課保育係
(☎259330)
弥栄支所市民福祉課
(☎482656)

職種	勤務日数	勤務日	勤務地	勤務時間
パート主任 指導員	月～土曜日のうち、 5～6日	月～金曜日	浜田自治区 弥栄自治区	13:00～18:00までの5時間程度 13:00～18:00までの4～5時間程度
		土曜日	浜田自治区 弥栄自治区	8:00～18:00までの5時間程度
		月～金曜日	浜田自治区 弥栄自治区	13:00～18:00までの4～5時間程度
パート 指導員	月～土曜日のうち、 5～6日	土曜日	浜田自治区 弥栄自治区	8:00～18:00までの5時間程度
		月～金曜日	浜田自治区 弥栄自治区	13:00～18:00までの4～5時間程度
パート代替 指導員	月～土曜日のうち、 勤務可能な日	月～金曜日	浜田自治区 弥栄自治区	13:00～18:00までの4～5時間程度
		土曜日	浜田自治区 弥栄自治区	8:00～18:00までの5時間程度

※ 夏・冬・春休みと学校の振替休日は、8:00～18:00までの5時間程度

子育て コラム 乳幼児突然死症候群から 赤ちゃんを守りましょう

乳幼児突然症候群とは、それまで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく睡眠中に突然死亡する病気です。原因は、まだわかっていません。

日本では、およそ6,000人～7,000人に1人の赤ちゃんがこの病気で亡くなっていると推定されています。

この病気は、生後2か月から6か月の赤ちゃんに多くみられますが、まれに1歳以上でも発症することがあります。

赤ちゃんを守るための3つのポイント

1. うつぶせに寝かせることを避ける

うつぶせに寝かせることが、あおむけに寝かせることに比べて乳幼児突然症候群の発症率が高いという研究結果がでています。

必要なとき以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけに寝かせるようにしましょう。また、赤ちゃんをなるべく1人にしないことや、寝かせ方に対する配慮をすることは、窒息や誤飲、ケガなどの事故を未然に防ぐこととなります。

2. たばこはやめる

両親が喫煙する場合と喫煙しない場合では、乳幼児突然症候群の発症率が高くなるというデータがあります。

妊婦自身が喫煙することはもちろんですが、妊婦や乳児の近くで喫煙しないよう、身近な人の協力も必要です。

3. できるだけ母乳で育てる

母乳で育てられている乳児は、人工乳の乳児と比べて乳幼児突然症候群の発症率が低いといわれています。

人工乳が乳幼児突然症候群を引き起こすわけではありませんが、できるだけ母乳で育てるようにしましょう。



(弥栄支所市民福祉課)

※ 次回2月号は、『健康』についてのコラムを掲載します。

1月各種がん検診の日程

健康・福祉



2月以降のがん検診日程については、「平成25年度各種健（検）診日程表」をご覧ください。

※ 浜田市に住民票がある人は、市が実施する各種がん検診を、無料で受診することができます。

問い合わせ先

本庁地域医療対策課健康推進係（☎②9311）

子宮頸がん検診

子宮頸がん検診受診の際に、HPV（ヒトパピローマウイルス）検査を無料で受けることができます。

対象 20歳～49歳の女性

実施期間 2月28日(金)まで

受託医療機関 江木医院（☎②1181）

中山産婦人科医院（☎②0071）

※ 診療時間内は、予約不要です。

時間外診療

江木医院 1月24日(金) 17:00～19:00

中山産婦人科医院 1月6日(月) 17:00～18:30

※ 前日までに予約が必要です。

乳がん検診

対象 35歳以上の女性で、和暦で奇数年生まれの人及びクーポン券が送付された人

※ 予約が必要です。

申込先 本庁地域医療対策課（☎②9311）

実施期間	2月28日(金)まで 毎週月・火・金曜日 検診当日受付時間 14:30～15:00
実施場所	浜田医療センター内 健診センター

※ 次の人は、乳がん検診（マンモグラフィー検査）を受けられません。

- ・ペースメーカー装着者（装着側）・妊娠中の人
- ・授乳中の人・豊胸手術実施者
- ・VPシャント術後（水頭症のための脳室シャント）

浜田市医師会による 地域医療リレー講座 を開催します

市民の皆さんの身近なところにいる医師が、病気の予防や医療の大切さなどを分かりやすくお話しします。

健康づくりや病気の予防に関心を持つことは、自分自身を守るだけでなく、地域医療を守っていくことにもつながります。

日時 1月20日(月)

午後7時～8時30分

場所 浜田公民館研修室

テーマ 注意しましょう 皮膚がん ～早期発見が大切です～

講師 笠田守さん（笠田医院院長）

料金 無料

※ 申込みはいりません。

問い合わせ先

本庁地域医療対策課医療対策係（☎②9310）
市医師会（☎②0967）

あなたの地区の民生委員・児童委員、主任児童委員が決まりました

平成25年12月1日から平成28年11月30日までの3年間で、地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を担う、民生委員・児童委員（定数175人）、主任児童委員（定数20人）の一斉改選を行いました。

委員は、厚生労働省から委嘱を受けた無報酬のボランティアです。それぞれの地域で、常に住民の立場に立って相談に応じ、関係機関や福祉サービスなどの紹介、行政や専門機関との調整を行いますので、生活に関する相談事は、各委員に相談してください。

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、民生委員法・児童福祉法に定められており、民生委員が児童委員を兼ねることになっています。地域住民を見守り相談に応じることで、地域福祉の推進を担うとともに、行政機関の業務に対しても協力しています。

主任児童委員とは

児童福祉に関する事項を専門的に担当しています。担当地区の民生委員・児童委員と一体になって活動しています。

問い合わせ先

本庁地域福祉課地域福祉係（☎②9300）

主任児童委員

担当地区	氏名	担当地区	担当地区	氏名	担当地区
美川	藤井光子	美川地区全域	浜田	小笠原令子	浜田地区全域
国府	河野佐代美	国府地区全域	石見	大坂祐子	石見地区全域
金城	鎌田弘美	金城地区全域	長浜	肥塚由美	長浜地区全域
旭	森川久美	旭地区全域	周布	平田雅子	周布地区全域
弥栄	森川久美	弥栄地区全域	美川	江木真由美	美川地区全域
三隅	寺沢令子	三隅地区全域		古川村道子	
	稲田美津子			米谷昌子	
	隅田恵里子			桑谷久美子	
	上良匡子			小川斌彦	
	三本妙子				

安全安心

生活・環境

住

宅

産
地域活性化
業

税務・納税

子育て

健康・福祉

年
金
保険・医療

人

権

教育・文化
スポーツ

民生委員・児童委員

所属民協	氏名	担当地区
長浜	牛尾 充	熱田町 (8町内の一部・9・10町内)
	大久保 耕治	熱田町 (11町内)
	山本 剛志	熱田町 (12・13町内)
	盆子原 孝雄	熱田町 (14町内)
	八重美 枝子	長浜町 (1・2町内)
	山野 美代子	長浜町 (3・4・5町内)
	(人選中)	長浜町 (6・7・8・3町内)
	田中 啓信	長浜町 (8-1・8-2町内)
周布	佐々木 寛子	日脚町 (1・2・3町内)
	松浦 三男	日脚町 (4・5・6町内)
	村井 栄美子	日脚町 (7・8・9町内)
	原田 豊	周布町 (1町内)
	小川 美枝	周布町 (2・3・4・6町内)
	小峪 由美子	津摩町 (全域)
	佐々木 亨	治和町 (1・4・5町内)
	山田 美代恵	治和町 (2・3・6町内)・周布町 (5町内)
	前田 正典	穂出町 (和田町内)・吉地町 (全域)
	大埜 学	西村町 (大谷町内)
小川 博美	西村町 (力石東・力石西・陽光台町内)	
原田 悦子	折居町 (全域)・西村町 (1・2町内)	
美川	平野 公望	内田町 (上内田・中内田・奥猪伏・前猪伏・後面町内)
	藤井 裕	内田町 (下内田1・2・3町内)
	勝田 敏子	内村町 (本郷上・本郷中町内)
	沖原 千恵美	内村町 (本郷下町内)
	大谷 千枝子	田橋町 (全域)
	三浦 勝志	内村町 (牛谷町内)・穂出町 (中場町内)
	佐々木 優子	鍋石町 (全域)・櫛田原町 (全域)・井野町 (羽原町内)
	岩井 登美	横山町 (全域)
	三浦 幸子	内村町 (一の瀬・松羽町内)
	国府	大崎 直子
佐々木 仁		大金町 (全域)
河野 一幸		宇野町 (東・南町内)
佐々木 裕		宇野町 (大尾谷・西町内)
山崎 恵美子		上府町 (上条・三重・久畑・天神町内)
小林 修司		上府町 (三宅・伊甘・山根郷町内)
沖田 照光		下府町 (1・2・3町内)
湯浅 勝		下府町 (4・5・8町内)
小原 誠		下府町 (6-1・6-2・7町内)
山本 穂		国分町 (唐鐘1・2・3・11町内)
花口 喜代司		国分町 (唐鐘4・5・6・8町内)
田野 博夫		国分町 (唐鐘7・9・10町内)
田中 昌昭		国分町 (1・2・3町内)
(人選中)		久代町 (1・2町内)
吉田 賢子		久代町 (3町内)・上府町 (荒相町内)
金城	西川 美高	久佐 (宇栗・新生・浄光寺谷・小原谷)
	益岡 豊	久佐 (山根原・久佐郷・下久佐・東下久佐)
	岩崎 輝巴	久佐 (上長屋)・宇津井 (小松木)・今福 (元谷・今福・岩塚)
	山本 一夫	今福 (二夕村・小瀬原・久佐川・皆合)
	藤本 喬士	追原 (美又・追原郷・大元・福原)
	勝手 俊美	追原 (植松)・入野 (新原・越沢・入野)
	井原 忠範	上来原 (大谷・東・西・下ノ原)
	大屋 光	下来原 (今田・南・北の森・吉留・緑ヶ丘)
	藤本 伸宏	下来原 (上組・金田・下長屋)
	山口 澄江	七条 (若林・新開)
	佐々木 雪子	七条 (小笹・希望ヶ丘・促進住宅)
	舛田 廣子	七条 (元小笹・水上谷・伊木・青原)
	澄川 秋代	波佐 (若生・西谷上・亀谷原・新井屋原・馬場・菅沢)
	幸田 民子	波佐 (弑手原・三栄・深笹上・深笹下・後山)

所属民協	氏名	担当地区
浜田	清水 量子	外ノ浦町 (全域)
	高脇 禮子	松原町 (1・2・3・4町内)
	原田 榮一	松原町 (5・6・7・8町内)
	(人選中)	殿町 (1・7・8町内)
	小坂 美奈子	殿町 (2・3・4・5・6町内)
	名古田 保子	田町 (全域)
	寺田 悟	朝日町 (1・2・3・9・10町内)
	青笹 紀子	朝日町 (4・5・6・7・8町内)
	藤川 卓朗	琵琶町 (全域)・牛市町 (全域)
	花田 暁美	紺屋町 (全域)
	福原 ミユキ	新町 (全域)・錦町 (全域)
	(人選中)	京町 (全域)・栄町 (全域)
	前本 征生	高田町 (全域)
	石田 英男	真光町 (全域)・原町 (全域)
	磯野 和子	片庭町 (全域)
中村 たづる	港町 (1・5町内)	
米原 征子	港町 (2・3・4町内)	
池田 勝正	清水町 (全域)	
佐々木 喜弘	蛭子町 (全域)・天満町 (全域)	
(人選中)	瀬戸見町 (全域)	
石本 克子	大辻町 (全域)	
浜崎 豊	元浜町 (1・2・3・4町内)	
瓦田 富子	元浜町 (5・6・7・8町内)	
新井 保孝	瀬戸ヶ島町 (全域)	
市山 多津子	原井町 (全域)	
笠柄 正道	笠柄町 (全域)	
石見	三浦 美穂	生湯町 (全域)
	宮村 孝正	長沢町 (1-1・1-2町内)
	内藤 隆司	長沢町 (1-3・1-4・1-5町内)
	川神 聰子	長沢町 (2・4-2町内)
	吉崎 志朗	長沢町 (3・4-3・7・8町内)
	大木 信一郎	長沢町 (4-1・5-1・5-2町内)
	大屋 正勝	長沢町 (6町内)・下府町 (桜ヶ丘町内)
	日下部 眞	浅井町 (1・2・3・銀天街町内)・黒川町 (7町内)
	岡本 寧博	浅井町 (4-1・4-2町内)
	小林 寛子	浅井町 (5-1・5-2・5-3町内)
	平野 喜美江	浅井町 (5-4・5-5・5-6町内)
	高橋 邦男	黒川町 (1-1・1-2・1-4町内)
	赤城 恒昭	黒川町 (1-3・2・3町内)
	伊藤 義弘	黒川町 (5・6・8町内)
	勝田 美知子	黒川町 (4町内)・高佐町 (全域)
猪口 常子	相生町 (2町内)	
吉田 滋	相生町 (3・4町内)	
曾利 早美枝	相生町 (1町内)・河内町 (全域)	
和田 和子	杉戸町 (全域)	
(人選中)	竹迫町 (1・2・3町内)	
後藤 敏雄	竹迫町 (4・5町内)	
曾利 勝凱	野原町 (全域)	
長田 カズ子	三階町 (1・2・3町内)	
横山 光登	三階町 (4・5・6・7町内)・内村町 (十文字原町内)	
河上 昭二	長見町 (1・3町内)	
栗原 和登	長見町 (2町内)	
岡本 正次	後野町 (1・2・3・4町内)	
虫谷 昭則	後野町 (5・6・7・8町内)	
原田 テルコ	佐野町 (全域)	
原田 明美	宇津井町 (全域)	
長浜	植野 修行	熱田町 (1・2・3町内)
	日下 光堂	熱田町 (4・5町内)・長浜町 (9・10町内)
	大川 正人	熱田町 (6町内)・7町内の半分)
	澁谷 貴美子	熱田町 (7町内の半分)・8町内の一部)

- 安全安心
- 生活・環境
- 住宅
- 産業・地域活性化
- 税務・納税
- 子育て
- 健康・福祉
- 年 保険・医療
- 人 権
- ス ポ ー ツ 教育・文化

安全安心

生活・環境

住宅

産業
地域活性化

税務・納税

子育て

健康・福祉

保険・医療
年金

人権

教育・文化
スポーツ

所属民協	氏名	担当地区
三隅	山本 富美恵	岡見(岡見郷・東高縄・西高縄・朝日ヶ丘・中山西・中山東)
	小加本 富子	岡見(青浦・須津1区・2区・3区・4区・5区・6区)
	永田 陽子	岡見(松原西・松原東)
	新田 英子	古市場(古湊西・古湊東・下古市)
	山田 要子	古市場(門殿・中組・上古市)
	長尾 百合子	湊浦(湊上町・湊下町・湊セド町)
	岡山 有美子	西河内(八曾・駅前・谷)
	竹村 博子	西河内(晴海台・福浦西・福浦東)
	下岡 明雄	折居(今浦・吉浦)
	埜畑 敏明	東平原(東平原上・東平原下)
	野上 理子	三隅(森溝上・森溝下・小野)
	斎藤 幹雄	三隅(海石・岡崎・鼓田)
	田中 秀雄	三隅(三隅1区・2区・3区・4区)
	樋口 登志子	向野田(日の原・田原・海老谷・畑)
	司山 和美子	向野田(向野田1区・2区)
	高橋 富子	矢原(矢原郷・松柄・大辻・梅の木原)
	齋藤 省二	河内(鹿子谷・上河内・下河内・用田橋・西方寺原)
	(人選中)	井川(黒沢4区・下古和(黒沢5区・6区))
	奥 静雄	下古和(黒沢7区)・上古和(全域)
	(人選中)	黒沢(黒沢1区・2区)
	串崎 紀典	井野(周布地・大谷)
	井上 義樹	井野(石浦・市場・久根郷・大口)
	三浦 幸則	井野(上小原・下小原)
篠原 眞悟	井野(東下今明・西下今明・上今明)	
田代 忠亮	井野(諸谷)・室谷(全域)	
河野 千代子	芦谷(全域)	



所属民協	氏名	担当地区
金城	美川 榮	長田(東谷上・東谷下・登り谷・大井谷・郷)
	横山 千代美	小国(柚根・徳田上・徳田中・徳田下・小国郷・田ノ原)
旭	大屋 隆俊	坂本(全域)
	松前 日出子	今市(草ノ谷・神代屋・加古屋・森谷・小谷城・新町)
	吉岡 哲志	今市(福屋・下城・栄・旭ヶ丘)
	佐々木 あゆみ	丸原(十門台・南高台)
	芳川 マツコ	丸原(上城・丸原町・寺廻り・後谷・御神本・高杉谷・岩地谷・柳・小場田)
	(人選中)	木田(木田1・2上・2下)・山ノ内(山ノ内上)
	藤本 和子	木田(木田3・4)・山ノ内(山ノ内下)
	藤本 静晴	木田(木田5・6・7・8)
	木村 豪成	和田(全域)
	岡本 峰行	重富(全域)
	山田 友春	本郷(全域)
	藤田 俊明	都川(都川1・2)
	大賀 茂之	都川(都川3・4)
	佐々岡 光宏	都川(都川5・7)
竹内 礼子	来尾(全域)・市木(平松)	
青葉 秀信	市木(中郡・早水・内ヶ原)	
原 スミエ	市木(貝崎・越木)	
弥栄	大谷 重信	稲代(全域)・大坪(全域)
	後山 健次	小坂(小坂・畑)・高内(西河内)
	大谷 十三一	門田(門田・青尾)・高内(日高)
	金高 忠幸	栃木(全域)
	徳田 マス子	長安本郷(寺組・宮組・本郷下)
	徳田 哲治	程原(全域)・三里(全域)
	鷹幕 紀代子	木都賀(塚の元・錦ヶ岡)
	栗栖 卓三	木都賀(大齊)・野坂(全域)
	河平 和則	木都賀(西の郷)
	三浦 勝美	木都賀(仲三・下谷)
	斎藤 弘子	木都賀(小熊・熊の山)・田野原(全域)
三隅	齋藤 福美	岡見(西の谷東・西の谷西・宮ヶ迫・床並・栃の木・板ヶ峠)

人権

公益信託しまね女性ファンド 女性を中心に活動している 団体などに助成します

女性が持てる力を十分に発揮し、地域でいきいきと活躍してもらうことを目的に「公益信託しまね女性ファンド」を設立し、女性を中心に活動している団体などに助成しています。

対象団体 県内の女性を中心に活動している民間団体・グループ(構成員はおおむね10人以上で、その半数以上が女性であることが目安となります。)

対象事業 4月1日(火)から平成27年3月31日(火)の間で実施する次の事業

- (1) 魅力ある地域づくり
- (2) 男女共同参画社会づくり
- (3) 次代を担う人づくり
- (4) 水と緑豊かな環境づくり

助成金額

1件あたり1万円～50万円

募集締切日

1月15日(水)(当日消印有効)

申込方法 申請用紙(本庁人)

権同和教育啓発センター及び各支所自治振興課にあり(必要事項を記入の上、申し込んでください。)

助成決定 3月下旬
申込み・問い合わせ先

(助)しまね女性センター内
公益信託しまね女性ファンド事務局(☎0854-845514・FAX0854-845589)

教育・文化・スポーツ

平成26年度浜田市奨学金 貸与者の募集をします

優れた素質と向学心を持ちながら、経済的な理由により修学が困難な生徒又は学生に対し、修学支援のための奨学金を貸与します。ほかの奨学金との併用も可能です。

対象

・保護者が浜田市に住所を有する人
・高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・大学・短期大学・専修学校(専門課程に限る)に進学予定の人

安全安心

生活・環境

住 宅

産 業
地域活性化

税務・納税

子 育 て

健康・福祉

保 険 ・ 医 療
年 金

人 権

教 育 ・ 文 化
ス ポー ツ

・向学心がありながら経済的な理由により修学が困難な人

・人物が良好で学業成績が優秀な人

貸与額 年2回、4月(初年度は7月)と10月に半年分ずつ貸与します。

高等学校・中等教育学校(後期課程)及び高等専門学校 月額10,000円

大学・短期大学及び専修学校(専門課程) 月額30,000円

返還期間 卒業の翌月から2年を経過した後、次の期間内に返還してもらいます。

高等学校・中等教育学校(後期課程)及び高等専門学校 6年

大学・短期大学及び専修学校(専門課程) 12年

※ 卒業後、一定期間浜田市に在住し、就労することなどにより一部返還が免除される場合もあります。

募集期間 1月10日(金)～3月31日(月)まで

申込方法 募集要項と申請書は、卒業又は卒業見込みの中学校及び高等学校・本庁教育総務課・各支所教育委

員会公室にあります。市ホームページからダウンロードできます。申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて募集要項にある提出先に提出してください。

※ 保護者の経済状況の急激な変化により、修学が困難になった人を対象とする浜田市緊急奨学金貸与者は、随時募集しています。

問い合わせ先
本庁教育総務課総務企画係
(☎259700)

みんなで国際交流をしてみませんか

王さんの中国語講座

～入門編～

中国語をこれから始めようとする人、国際交流員の王さんと簡単な単語と発音を勉強しましょう。

日時 1月23日(木)・2月12日(水)・2月20日(木)・3月27日(水)

(水) (毎週木曜日) 全8回
午後1時30分～3時

場所 浜田公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人

参加費 1,600円

(会員800円)
申込締切日 1月17日(金)

王さんの中国語講座

～初級編～

さらに発音に磨きをかけませんか。

対象 ピンインを勉強された人

日時 1月22日(水)・2月13日(木)・3月27日(木) (毎週木曜日) 全8回
午後7時～8時30分

場所 浜田公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人

参加費 1,600円
(会員800円)

申込締切日 1月17日(金)

ドナルドさんの英語講座
～初級編～

国際交流員のドナルドさんとホームステイ先で使える簡単な日常会話を勉強してみませんか。

日時 1月29日(水)・2月12日(水)・26日(水)・3月12日(水)・26日(水) 全5回
午後1時30分～3時

場所 石見公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人
参加費 1,000円
(会員500円)

申込締切日 1月24日(金)

夜の部
日時 2月5日(水)・19日(水)・3月5日(水)・19日(水) 全4回
午後7時～8時30分

場所 石見公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人

参加費 800円
(会員400円)

申込締切日 1月29日(水)

チャレンジング!
English! ～冬～

国際交流員のドナルドさんとフリートークをしながら、英語力をさらに磨いてみませんか。

日時 2月5日(水)・19日(水)・3月5日(水)・19日(水) 全4回
午後1時30分～3時

場所 石見公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人

参加費 800円
(会員400円)

申込締切日 1月29日(水)

(水)・26日(水)・3月12日(水)・26日(水) 全5回
午後7時～8時30分

場所 石見公民館

申込先 浜田国際交流協会

定員 15人

参加費 1,000円
(会員500円)

申込締切日 1月24日(金)

日本語ボランティア研修会を開催します
在住外国人の日本語学習機会の充実を図るため、日本語ボランティア研修会を開催します。これから、日本語ボランティアとして活動したい人の参加も大歓迎です。

日時 2月1日出
午前10時～午後4時

場所 石見公民館

申込先 浜田国際交流協会
講師 宿谷和子さん(にほんこの会企業組合)

定員 40人

参加費 500円

申込締切日 1月24日(金)

申込方法 電話で申し込んでください。

申込み・問い合わせ先
浜田国際交流協会
(☎241241)

あさひ
11月10日(日)
旭ふる里まつり2013
(旭支所周辺ほか)

当日は、朝から雨が降っていたため、会場を旭市民体育館に移しての開催となりました。



← 地元素材の「グルメコンテスト」
来場者が審査員です



→ 農産物の品評会



「kotonoha」の楽しいステージで、会場は大盛り上がり



「祭」のフィナーレの餅まき、空くじ無しで、今まで以上に大盛況

大盛況の秋季イベント
(あさひ・みすみ編)

今年のみすみフェスティバルには、2日間で約9,000千人の人出でにぎわいました。

みすみ
11月9日(土)・10日(日)
みすみフェスティバル
(三隅中央公園)



三隅小学校児童による鼓笛隊



かわいいキッズダンスで盛り上がりました



室内展示ブースの様子



三隅町出身のキックボクシング世界チャンピオン寺戸伸近選手も会場に来てくれました



浜田高等学校書道部による書道パフォーマンス

ふるさとの誇りをタスキに託す ～浜田－益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）～

12月8日(日)、浜田－益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）が行われました。石見の冬の風物詩となったこの大会に、島根県内から41チームが出場、浜田市からも各自治区から5チームが参加し、ふるさとの誇りをかけてタスキをつなぎました。

チーム 浜田 第9位 金城 第16位 三隅 第17位
旭 第22位 弥栄 第25位
個人 志波郁子さん（浜田）第1区区間賞・ホープ賞
村武慎平さん（浜田）第4区区間賞
金高 司さん（弥栄）ホープ賞



沿道の声援を受け力走する高本敬司さん（浜田）



お正月らしく、盛り付けも華やかに

子育てママがお正月料理に挑戦 ～現代風おせち料理教室～

はまだ

12月3日(火)、現代風おせち料理教室が浜田公民館で行われました。これは子育て中のお母さんに、時間をかけず、ほんの一工夫で簡単にできるお正月料理に挑戦してもらおうと浜田公民館が企画したもので、17組の親子連れが参加しました。

参加者たちは二色玉子、サツマイモのオレンジ煮など6品を作りました。調理後は別室で待っていた子どもたちと一緒に試食。参加者たちは「どれも簡単に作ることができて驚きました」と話していました。子どもたちの「おいしい」と食べる笑顔を見て、お母さんたちがほほえむ楽しい会となりました。

師走の金城路を駆け抜ける！ ～金城マイペース健康マラソン・駅伝競走大会～

かなぎ

12月1日(日)、金城マイペース健康マラソン・駅伝競走大会がふれあいジム・かなぎを発着点に開催されました。

この大会は、健康づくり、仲間づくりの輪を広げることを目的に毎年行われています。今年は、1.7kmから4.5kmのマラソン8部門に83人、5人でタスキをつなぐ駅伝に10チームの計133人が参加しました。

ランナーは、沿道からの歓声やチームの垣根を越えた声援に力強い走りでもちこたえました。また、レース後には健闘を称え合うなど、仲間づくりの輪は一段と広がりを見せました。



栄光のゴールへ！



会場で配られた豚汁を片手にはしゃぐ児童

キラキラ輝くおもてなし ～いまいちルミネリエ点灯式～

あさひ

11月30日(金)、いまいちルミネリエの点灯式が、市役所旭支所前の公園で行われました。

これは「イルミネーションを飾って“お・も・て・な・し”の輪を広げよう」を合言葉に旭町今市地区で取り組んでいるもので、今年で8回目です。

点灯時には、きれいに飾り付けられた電飾をひと目見ようと地域内外から多くの来場者が訪れました。

来場者の中には、「毎年このイベントを楽しみにしている。振る舞われた豚汁がとてもおいしかった」と話していました。

初めての蕎麦打ちに挑戦 ～ 男の料理教室 ～

はまだ

11月30日(土)、男の料理教室「蕎麦打ちに挑戦」が国府公民館で開催されました。国府公民館はかねてから久佐公民館と交流があり、その縁で久佐地区から宮本夫妻を講師に招き開催されたもので、15人が参加しました。

初めに、宮本夫妻からそばの作り方を教わり、グループに分かれてそば打ちをしました。参加者の中にはこね鉢とめん棒を持参して参加した人もおり、皆さん熱心に教わっていました。

参加者は自分たちの作ったそばを食べながら、「とても楽しくできた」「来年もぜひ開催してほしい」と話していました。



宮本さんの指導を聞きながら真剣にそば打ちをしました



熱心に取材を行う参加者

「地域を動かす」広報誌を目指して ～ 公民館「広報誌研修会」～

かなぎ

11月28日(木)、公民館「広報誌研修会」が久佐公民館で開催されました。これは島根県中山間地域研究センターが、公民館職員やまちづくり組織などで活動する人を対象に開催したもので、参加者は地域づくりに役立つ企画や魅力的な見出しの付け方など、情報発信の手法について学びました。

講義の後は、外へ出掛けて取材を行い、郷土の偉人や地域の施設について、熱心に案内人の説明をメモに取り、独自の視点で記事を作成しました。参加者は「地域の人々が興味を持ち、地域づくりに貢献できる紙面にしたい」と話していました。

みどり豊かな森づくりに！ ～ 三隅中学校3年生記念植樹 ～

みすみ

11月25日(月)、三隅中学校3年生が三隅中央公園内で記念植樹を行いました。

この事業は、三隅町内の3中学校が統合し、新三隅中学校の開校を期にはじまったもので、これまで、どんぐりの種まき、クヌギやヤマザクラを植樹しており、今年で13回目となりました。

当日は、地元の林業研究グループや林業普及指導員の協力を得て、三隅中学校の3年生35人が三隅中央公園内にヤマザクラ約20本を植樹しました。



一本ずつ丁寧に植樹しました



さわやかな秋空のもと、読み聞かせを楽しみました

読み聞かせで親子のふれあいを ～ 本を楽しみ 全国訪問おはなし隊 ～

はまだ

11月24日(日)、全国訪問おはなし隊のキャラバンカーが中央図書館を訪れました。おはなし隊は、キャラバンカーに約550冊の児童書を積載し、本のおもしろさを親子で楽しんでもらうために全国を巡回しています。

当日は、多くの親子連れが、キャラバンカーの絵本を利用して読み聞かせを行い、子どもたちは「本を探すのが楽しかった」「絵本の車が来てわくわくした」と楽しそうに話していました。

また、館内ではおはなし隊による絵本の読み聞かせがあり、子どもたちは絵本の世界を心ゆくまで楽しんでいました。

やさしさについて学ぶ ～旭自治区人権講演会～

あさひ

11月23日(土)、旭自治区人権講演会が旭中学校体育館で開催され、同校の生徒と保護者、地域住民など約120人が参加しました。

講師を務めた教育サポーターの仲島正教さんは、「優しさという温かい貯金」と題し、人と人との温かいつながりを通し、いつも人を信じることの大切さについて講演しました。

講師の身振り手振りを交えた、パワーとユーモアあふれる話しぶりに来場者は聞き入っていました。



迫力いっぱい話をされる講師



新鮮な野菜などの販売

15周年感謝祭 ～美里グループ朝市～

やさか

11月17日(日)、美里グループ朝市の15周年感謝祭がふるさと体験村で開催されました。

これは、弥栄町三里の美里グループが野菜を中心とした朝市を弥栄町で始めて15周年を迎えることから企画されたもので、新鮮な野菜や加工品などが販売されました。

また、朝市に併せて「や市」、石見神楽の上演、餅まきなどのイベントも行われ、多くの人でにぎわいました。

自己新記録を目指して！ ～アクアみすみ合同水泳記録会～

みすみ

11月17日(日)、アクアみすみ合同水泳記録会がラ・ペアーレと合同で、アクアみすみで開催されました。

この日は、4歳から78歳までの85人が日頃の練習の成果を発揮した力泳を披露しました。

また、当日は、東京オリンピックで日本選手団の旗手を務めた浜田市出身の競泳選手福井誠さんの特別展示会も開催され、福井さんがオリンピックで着用していたブレザー、ジャージや写真などが展示されており、来館者の感心を集めていました。



一生懸命泳ぐことを誓います



特産品の販売コーナー

深めよう同郷の絆 ～近畿弥栄会総会～

やさか

10月27日(日)、近畿弥栄会総会が大阪市の大阪弥生会館で開催されました。この日は、近畿地方に在住する弥栄出身者約80人が参加しました。

総会では事業報告などを行った後、懇親会が行われました。1年ぶりに集まった同郷者たちは、お互いの近況を報告し合うなど、懇親会は終始にぎやかな雰囲気になりました。

また、会場では杵束社中による石見神楽の上演のほか、どぶろくや角ずしなど弥栄の特産品を販売するコーナーが設けられ、多くの人々が郷土の産品を購入していました。

島根県立大学 News vol.123

～海の見える丘から～

電話：0855-24-2200

ホームページ：<http://hamada.u-shimane.ac.jp>



新年のあいさつ
島根県立大学長 本田雄一



新年明けましておめでとございます。

本学は、このたび「地域の再生活活性化に貢献」する事業に、大学全体として取り組む大学を支援する平成25年度文部科学省補助事業「地(知)の拠点整備事業」(COO事業=Center of Community事業)に採択されま

した。

本学の大学憲章は、「地域の二一スに配慮、地域と協働し、地域に評価される大学」を実現することを掲げています。そのため、島根県をはじめとする県下各自治体、産業界、NPOなどの皆さまのご協力の下、「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」を中心とするCOO事業計画を策定しました。大学が地域の皆さまとこれまで以上に連携・協力関係を強め、最終的には人口減少・高齢化・過疎化とこの地域の共通問題を解決することを旨とする事業です。本学は地域とともに将来を担う人材を「共育」し、住みよい地域を「共創」し、持続可能な「共生」社会を実現するため、全力を傾注する決意です。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成25年度優秀卒業研究発表会のご案内

学生たちが総合政策学として多岐にわたる科目を学ぶ中で、自己の新たな価値観の醸成と自立心を培うため、卒業研究に取り組んでいます。

こうした学生たちの学修成果

を学内外に発表するため、「優秀卒業研究発表会」を開催します。ぜひ、ご来場ください。

日時 1月22日(水)

午前10時45分～午後0時30分

会場 大講義室2

料金 無料

問い合わせ先 企画調整室

(☎242201)

「海遊祭」優秀団体の表彰

県立大学浜田キャンパスでは、毎年大学祭「海遊祭」で優秀な展示・パフォーマンスを行った学生団体を表彰しています。今年の最優秀団体には、次の2団体が選ばれました。

サークル部門では、「島根県立大学ダンス部」。様々なジャンルの特徴的なダンスを盛り込み、工夫されていた点が評価されました。

学術部門では、「中川ゼミ」。障がい者問題や認知症の問題に取り組まれている専門家から直接話が聞けて、身の回りにある社会問題に目を向けさせてくれたことが評価されました。

このほか、8団体が優秀団体に選ばれました。

優秀団体

- 情熱人々ガチンちゅく
- Ethnic Minority Outreach Vietnam NPO
- 橙蘭
- 華の県大生
- Yellow Kite
- 舞濱社中
- はまけん。
- 吹奏楽



表彰を受けた優秀団体の皆さん

県大広報誌『ORORIN (オロリン)』創刊号発行

公立大学として教育・研究・地域連携等の各種取り組みの成果を地域に還元し、県民の皆さんをはじめ地域の皆さんに対して

どのような大学であるかを伝え、

本学により親しみを感じて頂くため、広報誌を作成しました。これから年2回(5月と10月)のペースで、大学の各種情報をお伝えしますので楽しみにお待ちください。

広報誌は自治会回覧でお届けするほか、県民センターなどの県内公共施設で配布しています。

問い合わせ先 企画調整室

(☎242201)



石正美術館

からのお知らせ

石正美術館

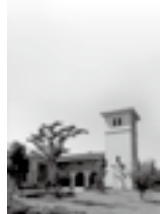
検索

開館時間 9:00~17:00

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始・展示替え期間

浜田市立 石正美術館

〒699-3225 島根県浜田市三隅町古市場 589
TEL 0855-32-4388 FAX 0855-32-4389



落合浩子「祈りの人」2006年

「石本正のアトリエⅢ」を開催中です。
石正美術館本館では、企画展「石本正のアトリエⅢ」を開催中です。
絵を描くのが楽しくて仕方ないと話す日本画家・石本正(93歳・三隅町出身)。主役の女性や花だけでなく、一緒に描くじゅうたんや椅子など、観る人が

企画展のお知らせ

※ 1月2日(木)から開館します。

休館日のお知らせ
年始 1月1日(水)
月曜日(祝日は開館、翌日休館)

※ 毎月第3日曜日(しまね家庭の日)は、家族連れの入場者のうち、高校生以下は無料です。

※ ()は団体料金
一般 600円(500円)
高大生 300円(240円)
小中生 200円(160円)

会期 3月14日(金)まで

「石本正の「祈りの人」展」があまり気付かないような部分もこたわって描きます。そこに、画家ならではの工夫や遊び心が隠れています。
新館では、新しい企画展「いのり」画家が絵に込めた想いを展示します。二つの展示会を通して、それぞれの絵の中に込められた画家の想いを感じてください。

《本館・新館展示室》

【本館】

企画展「石本正のアトリエⅢ」
3月14日(金)まで

【新館】

企画展「いのり ~画家が絵に込めた想い~」
1月2日(木)~3月14日(金)

《ギャラリー展示》

室谷棚田写真展

1月2日(木)~17日(金)

※ 表彰式 1月11日(土) 午後1時~

《イベント情報》

昔ながらのお正月の遊びをしよう

1月5日(日) 午後1時~3時

料金 無料

古布で布ぞうりをつくらう

1月25日(土) 午後1~4時

材料費 500円

◎昔ながらのお正月の遊びをしよう

たこ上げやコマまわし、羽根つきなどお正月にしていた昔ながらの遊びを、美術館で思いきりやってみませんか?

新しい年を、みんなで笑顔で過ごしましょう。

日時 1月5日(日) 午後1時~3時

料金 無料

◎古布で布ぞうりをつくらう

人気の「布ぞうり」作り。古布が有効活用できるし、履けば気持ちいいし、洗えるし、床掃除もできちゃう…と、いいことずくめです。自分で作ったオリジナルの布ぞうりで、毎日気持ちよく過ごしましょう!

日時 1月25日(土) 午後1~4時

材料費 500円

※ 布を持参した場合は、100円

※ 浴衣1着分くらいの古布があれば作れます。

※ 事前にご予約ください。

問い合わせ先 石正美術館 (☎)4388

月刊! vol.205 こども美術館



浜田市世界こども美術館

浜田市野原町859-1 (県立大学となり)

■開館時間…午前9時30分～午後5時

■電話…0855-23-8451

■ホームページ…<http://hamada-kodomo.art.coccan.jp>

「からくりフェスティバル」好評開催中

浜田市世界こども美術館で開催中の「からくりフェスティバル」は、小さな子どもから大人まで楽しめる内容で大好評となっています。作品のほとんどは実際にハンドルを回して体験することができ、その動きはとっても面白いです。ちよっとメルヘンで、ちよっとユニーク。作品の前からなかなか離れることができない…。そんな魅力がたっぷりと詰まった作品が勢ぞろいしています。

現在活躍中の原田和明さんの作品をはじめ、イギリスの作家たちの名品も数多く展示しています。これほど充実した作品群を見る機会はありません。



展示室の様子

ので、お見逃しなく!

また、仕掛けの一つとしてビヤ木のボールを転がして楽しむ作品も人気です。コロコロと音を立てて動き回る玉の様子は、見てのだけでもがらがらな気持ちになります。

会期が残り少なくなりました。ぜひお誘いあわせの上、ご来館ください。

会期 1月13日(祝)まで

アンデパンダン展が はじまります

1月18日(土)から、浜田の子どもたち、世界各国の子どもたちの作品を紹介する「第17回浜田こどもアンデパンダン展」を開催します。

子どもたちの「今」を感じていただける内容です。

会期 2月16日(日)まで

1月のイベント

■新春!石見神楽上演(無料)
年初めの石見神楽をお楽しみください。

◎1月2日(木)～5日(日)

時間 午後2時～4時

場所 3階多目的ホール

■ホリデー創作活動

※ 時間はいずれの活動も午後

1時から4時まで。参加受付

は当日午後1時から3時30分

までに1階創作室にて。

《コロコロ貯金箱》

お金がコロコロ転がる仕掛け

付きの貯金箱を作るよ。

◎1月2日(木)・3日(金)

参加費 1人500円

定員 各日先着50人

《羽子板づくり》

お正月の遊び道具、オリジナル

羽子板を作ろう。

◎1月4日(土)・5日(日)

参加費 1人300円



羽子板

《木登り名人》

糸をひっぱると人形が登っていく楽しいおもちゃを作るよ。

◎1月11日(土)・12日(日)

参加費 1人100円

《はしこくどり人形》

人形がはしごをクルクルと下るおもちゃ作りに挑戦しよう。

◎1月13日(祝)

参加費 1人300円

《すすめ!ビー玉くん》

段ボールを使って迷路を作るよ。できたらビー玉を転がして遊ぼう。

◎1月25日(土)・26日(日)

参加費 1人100円

■国際交流ワークショップ

《ベルギーの風》
ベルギーから美術の先生が初

来館!ベルギー流の楽しい活動を体験しよう。

◎1月18日(土)・19日(日)

講師 ミリアムさん(ベルギー

王立美術館)

参加費 1人200円

1月の休館日

年始 1日(祝)

月曜日 6日・20日・27日

展示替 14日(火)～17日(金)

有料
広告

☆広告募集中!! 詳しくは、市ホームページで☆

☆広告募集中!! 詳しくは、市ホームページで☆

図書館情報

中央図書館	☎220480
金城図書館	☎421823
旭図書館	☎451439
弥栄図書館	☎482258
三隅図書館	☎320338

中央図書館からの お知らせ

☆おはなし会

毎週土曜日午前10時からおはなしのへやで、ボランティアによる絵本の読み聞かせを開催しています。

☆映画会を開催します

●子ども映画会

日時 1月18日(出)

午後1時30分～3時

タイトル トランプ一家物語

●図書館シネマ

日時 1月26日(日)

午後1時30分～3時30分

タイトル オールウエイズ

分館からのお知らせ

金城図書館

☆おはなし会

日時 1月18日(出)

午前10時30分～11時

場所 児童書コーナー

旭図書館

☆ぶっくんのおはなしタイム

日時 1月8日(水)

午前10時30分～11時

場所 児童コーナー

※ 毎月第1水曜日に実施

三隅図書館

☆おはなし会

日時 1月11日(出)

午前10時～10時30分

場所 おはなしのへや

※ 毎月第2土曜日に実施

☆へたへた・アートワーク

「おはなし会」終了後、おはなしのへやにあるパネルの飾り付けを行います。

図書館利用案内

☆年末年始の休館日

全館（移動図書館を含む。）の年始の開館は1月4日(出)からです。閉館中は、各館のブックポストに返却してください。

☆利用者カード再発行は実費負担となります

紛失や破損を理由により利用者カードを再発行する場合は、100円の実費負担となりますので、大切に保管してください。

☆駐車場利用案内

中央図書館利用者は、館内総合カウンターにある割引処理機で、駐車券の割引認証を受けると無料になります。図書館を利用したときは、忘れずに手続してください。

☆図書館ボランティアスタッフの募集

ボランティアスタッフを随時募集しています。希望する人は、各館のカウンター又は電話で申し込んでください。

本が泣いています

図書館の資料は市の大切な財産です。より多くの人に長く利用してもらうため、取扱には十分注意してください。利用中に資料を活したり、破損させてしまった場合には、その資料を弁償してもらおう場合があります。

なお、資料を破損させ弁償することとなった場合には、資料と引き換えに古い資料を差し上げることができません。図書館で除籍の手続をしたあとと廃棄します。

☆注意してください

- 飲食・喫煙をしながらの利用はしないでください。
 - 水濡れしないように利用してください。
 - 書き込み・ペーシ折りは、しないでください。
 - 切り取らないでください。
 - ペットなどが噛んだり、引っかいたりしないよう注意してください。
 - 小さい子どもが本を破らないうよう注意してください。
- ※ いずれも実際に発生している事例です。

おすすめの一冊！

「木かげの秘密」 浅野竜著、杉田比呂美絵 学研

著者は静岡県生まれのデザイナー。千葉県の実家で絵画教室を主宰。この作品で第21回小川未明文学賞の大賞を受賞しました。物語は、小学校6年生の主人公と、いじめを受けていた少年との心の交流を描いています。そのきっかけは、校庭のエノキの木の下ぼみで飼われていた金魚を主人公が見つけたところから始まります…。

中央図書館	開館時間	午前9時～午後7時
金城・旭・弥栄・三隅図書館	休館日	14日(水)・27日(月)
	開館時間	午前9時～午後5時
	休館日	月曜日及び月末日
		(土・日・祝日の場合は翌日)



まちかど 伝言板



教室・講座

ここからからの 若返り講座

いつまでも若々しい体づくりをするため、毎日手軽に取り組める体操などが学べます。

体内年齢を若く保つ秘訣の話や、正しいラジオ体操の実践、体脂肪・筋力チェックなどを行います。

日 1月31日(金)

午後1時30分～3時30分

場 浜田公民館

講師 齋藤康與さん(MYSP
ライトネス代表・運動指導者)

申込締切日 1月30日(木)

申込方法 電話で申し込んでください。

※ 当日参加もできます。

※ 運動のできる服装で、飲み物などを持参してください。

申・問 本庁地域医療対策課健康推進係 (☎2593311)



シニアのための パソコン操作基礎講習

パソコン操作が必要な仕事を希望している人又は関心のある人に、働くきっかけとしてもらうための講習です。実習(実技)に加え、就活支援セミナーと企業との面接会がセットになっています。

対象 55歳以上

講習期間 2月10日(月)～21日(金)

(平日9日間)

午前10時～午後4時

場 ポリテクカレッジ島根(江津市)

定 20人

料 無料

申込締切日 1月27日(月)

申込方法 電話で申し込んでください。

申・問 島根県シルバー人材センター連合会江津分室 (☎085521616)

障がいのある人もない人も スポーツ教室(スケート)

障がいのある人もない人も、家庭や地域で生活ができるようになる社会の実現に向けて、障がい者(児)の自立と社会参加の促進を図るため、スケート教室を開催します。

対象 市内在住の心身障がい者(児)

期間 3月14日(金)までの毎週金曜日

午前10時～11時30分

※ 日程は変更になる場合もあります。

場 サン・ビレッジ浜田

申込方法 電話で申し込んでください。

※ 随時受付をしています。
申・問 NPO法人浜っ子作業所 (☎22824)

募 集

初歩き三階山登頂 ウォーキング

自分のペースで気持ちよく新春の三階山を歩きましょう。

対象 健康な人ならどなたでも
※ 小学生以下は保護者同伴

日 1月3日(金)(小雨決行)
受付 午前9時30分～
スタート 午前10時

集合場所 三階小学校玄関前
コース 7km・10km

料 無料

※ 保険料は、ウォーキング協会が負担します。

※ 飲み物・タオルなどを持参してください。

申込方法 電話で申し込んでください。

※ 当日参加もできます。

申・問 浜田市ウォーキング協会 西川さん (☎090・9507・1755)

本庁地域医療対策課健康推進係 (☎2593311)



有 料 広 告

☆広告募集中!! 詳しくは、市ホームページで☆

☆広告募集中!! 詳しくは、市ホームページで☆

ノルディックウォーキング で一緒に歩きましょうか？

ノルディックウォーキングとは。ポールの持ち方や歩き方から始めます。公園の景色を楽しみながら約4kmの道のりを一緒に歩きましょうか。

日 1月19日(日)・2月16日(日)
(小雨決行) 午前10時～正午

集合場所 石見海浜公園予約センター

講師 浜田ライフセービングクラブスタッフ

定 30人程度

料 無料(ポールのレンタル料500円)

申込方法 電話で申し込んでください。

※ 歩きやすい服装で、タオル・飲み物・着替えなどを持参してください。

申・問 石見海浜公園予約センター (☎22231)



チャリティ ボウリング大会

「光と愛 青少年健全育成」をテーマに、チャリティボウリング大会を開催します。

日 1月26日(日)
午前9時～午後3時

場 ボウルJAC

料 1,000円(貸靴代・飲み物・2ゲーム分の料金を含む。)

問 浜田マリノライオンズクラブ事務局 森山さん
(☎23031)

浜田ロータリークラブ 奨学生

市内の高校生(新1年生)を対象とする平成26年度奨学生を募集します。

応募資格

- ・平成26年度に市内の高等学校に進学する生徒
- ・在学の中学校から推薦される生徒
- ・市内の中学校に在学している生徒

募集人数 若干名

支給金額 年間12万円

支給期間 4月～平成27年3月
(継続は1年ごとの手続により最長3年間)

受付期間 2月1日(土)～28日(金)

願書提出先 市内各中学校
※ ご不明な点は、お問い合わせください。
問 市内各中学校又は浜田ロータリークラブ (☎29651)



資格・試験

西部高等技術校入校生

平成26年4月入校
O.A.システム科

職業人として必要な情報技術の基礎知識・技術の習得に併せて、事務職として必要な簿記会計及び情報処理機器の活用に関する知識・技術・技能を習得します。

対象 原則として18歳以上35歳未満で、高等学校を卒業又は卒業見込みの人・高等学校卒業程度の学力があると認められる人

定 6人程度

建築科

木造建築物の建築施工と、これに関連する設計、積算などの技能や知識を習得します。

対象 原則として35歳未満で、中学校・高等学校を卒業又は卒業見込みの人

定 6人程度
機械加工・溶接科

汎用工作機械及びNC旋盤を操作できる技術及び関連知識を習得します。また、各種溶接方法の技術及び関連知識を習得します。

対象 原則として中学校・高等学校を卒業又は卒業見込みの人

定 9人程度

共通事項

入校検定日 2月3日(月)

検定場所 西部高等技術校

料 テキスト代・資格試験取得費用などは実費自己負担(このほか、O.A.システム科のみ、授業料・入校料など実費自己負担)

訓練期間 4月～平成27年3月

選抜方法 学力検査(国語・数学)・面接

申込方法 願書(西部高等技術校及びハローワークにあります。)に必要事項を記入の上、申し込んでください。

申込先

新規学卒の人 西部高等技術校

有料広告

新規卒以外の人 ハローワーク(所定の職業相談が必要です。)

募集締切日

1月24日(金)(当日消印有効)

問 西部高等技術校 新井さん

〒6908・0041 益田市高津4丁目7・10 (☎0856224500)

http://www.pref.shimane.jp/seibu_gijutsu/

講演会・イベント

**絵馬と文化財案内
パネル写真展**

浜田自治区の神社などに祈願や感謝から奉納された絵馬や、伝えたい歴史、文化として建立設置された標柱や案内板などを写真パネルで紹介します。

日 1月4日(出)〜3月20日(内)

午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日・祝日の翌日

場 浜田郷土資料館

料 無料

問 浜田郷土資料館

(☎26453)

ふれあい作品展

平素の学習から生まれた、生き生きとした子どもらしい作品を展示しています。家族そろってお出掛けください。

日 1月8日(水)〜21日(火)

午前9時30分〜午後9時(21日は午後3時まで)

場 ゆめタウン浜田1階エスカレーター昇降口横催事場

参加校 市内小・中学校特別支援学級設置校・浜田養護学校

問 国府小学校 大驛さん

(☎2800200)



**古典の謡み聞かせ
第一回「安達原」**

日頃あまり馴染みのない古典芸能「能」の台本を、登場人物やストーリー、「能」を楽しむための解説を交えて読む会です。

日 1月12日(日)

午後1時〜2時

場 中央図書館2階多目的ホール

料 無料

※ 意識付きテキストを配布します。

※ 語本を持っている人は、持参してください。

問 観世流青誦会 中谷さん

(☎090・3889・1971)

**大切な人を自死により
亡くされたあなたへ**

家族の思いや気持ちを自由に語り合える場です。自死遺族だけで運営していますので、気軽にお越しください。

日 1月18日(出) 午後2時〜

場 総合福祉センター

問 しまね分かち合いの会・虹事務局 (☎090・4692・5960)

石州刀剣鑑賞会

平成26年最初の鑑賞会を開催します。日本刀はほかの美術品同様に、楽しんで見ることが一番大切な鑑賞方法です。

初めての人も鑑賞の仕方を指導しますので、気軽に参加してください。

日 1月18日(出)

正午〜午後3時30分

場 サンマリン浜田和室

2,000円

問 石州刀剣会 中野宅吉さん

(☎25949)



**第141回ふるさと
歴史紀行**

坂の魅力を観察し楽しむ面白浜田名坂巡り。第4回目は殿町から浅井、黒川町にかけて市街地北東部の坂を歩きます。視点を変えて見れば、坂道には個性豊かな表情があります。

日 1月19日(日)(雨天中止)

午前9時〜正午

集合場所 浜田市役所前

料 200円(資料代)

問 下村さん 午後5時以降

(☎090・7500・9637)

第16回島根県雪合戦大会

〜夏より熱い冬がくる〜

今や冬の島根を代表するスポーツとして定着した雪合戦。県内外から約60チームが雪上での熱い戦いを繰り広げます。

白銀の世界での「熱い冬」を体感してください。

日 1月25日(出)・26日(日)

場 アサヒテングス・ストンスキー場(駐車場(予定))

問 島根県雪合戦大会実行委員会

(☎451440)

**シマネスクくにびき学園
西部校学園祭**

社会文化科・園芸科・陶芸科・健康福祉科の研修発表やチャリティバザー、陶芸の給付付と即売、園芸科の成果品即売やお茶席など新春のひと時をお楽しみください。

日 2月1日(出)

午前9時30分〜午後3時

場 いわみーる

問 くにびき学園西部校事務局

(☎249336)



フォークソング フェスティバル

誰もがギターを抱え、教室や野外で共にハモった青春の日々。懐かしのフォークソングを個人又はグループ23組がステージを飾ります。若き日を追想しながら、共に盛り上がりましょう。

日 2月23日(日)

開場 午後0時30分

開演 午後1時

場 石中央文化ホール大ホール
司会・ゲスト

安来のおじ・おがっち

料 全席自由 5000円

問 中学生以下無料

石中央文化ホール
(☎22100)

サン・ビレッジ浜田から

ウインタースポーツの華
スケートを楽しみませんか
スケート教室で正しく美しい滑
りを身につけませんか

対象 5歳以上

日 毎週土曜日(3月まで)

午前10時～11時

料 滑走路 5000円

教室料 5000円

貸靴料 4000円

※ 初回のみ保険料5000円
申込方法 事前に電話又はFA

Xで申し込んでください。

カーリング体験してみませんか

日 1月9日(木)・23日(木)

午後8時～10時

料 1人1,000円

申込方法 事前に電話又はFA
Xで申し込んでください。



スケートボランティア募集中

スケートに関心のある人が初心者の指導ができるようレッスンが受けられます。

料 無料

スケート個人レッスン

希望する人は、事前にお問い合わせください。

1月の開館日程

日 1月1日(祝)～5日(日)

午前9時～午後6時

日 1月6日(月)以降

平日 午前11時～午後6時

土・日・祝日

午前9時～午後6時

休館日 1月8日(水)～10日(金)・
14日(火)・15日(水)・22日(水)・29
日(水)

日(水)

一般滑走できない日

日 1月11日(土)・24日(金)～26日(日)

(日) カーリング大会

申・問 サン・ビレッジ浜田
(☎・FAX) 281300

(☎・FAX) 281300

アクアスから

(☎283900)



1月6日(月)まで休まず開館します。

みんなの知らないアクアスツアー
飼育係の仕事現場をスタッフ
が解説します。

日 2月23日(日)までの土・日・
祝日

①午前11時～

②午後1時30分～

祝日

各先着15人

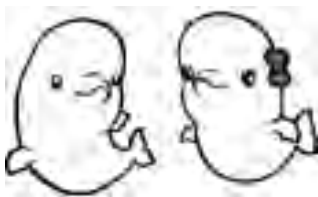
場 アクアス館内

定 入館料に含みます。

料 入館料に含みます。

申込方法 当日1階総合案内所
で受付をしてください。

※ 予約はできません。



ペンギンバレード

冬限定、オウサマペンギンが
館内をお散歩するよ。

日 3月30日(日)までの土・日・
祝日

午後0時30分～(約15分)

※ ペンギンの体調や天候な
どにより予告なく中止する場
合があります。

アクアス体験スクール

海の生き物教室

べっ甲飴のべっ甲って何?
カメのべっ甲にまつわるお話
を聞きながらべっ甲飴を作っ
てみよう。

日 1月12日(日)

午前10時～正午

定 先着30人

料 無料

場 1階レクチャーホール

日曜講座

ボクシングロボット作り
ボクシングロボットを作っ
て遊んでみよう。

日 1月26日(日)

午前9時30分～11時30分

場 1階レクチャーホール

講師 松江工業高等専門学校の
皆さん

定 30人

料 無料

アクアス体験スクールについて

申込方法 電話で申し込んでく
ださい。ホームページからも
申し込みます。

<http://www.aquas.or.jp>

申・問 学習交流係
(☎283614)

(☎283614)



グラントワだより

(☎085631860)

グラントワ
Grand Toit

今福優(太鼓)&道川神楽社中
(石見神楽) 新春公演

力強くも柔らかい今福優の太
鼓と、100年の歴史と伝統に
裏打ちされた道川神楽社中の演
舞をお楽しみください。

日 1月5日(日)

午後1時

開場 午後1時

開演 午後1時30分

場 グラントワ大ホール

料 無料

益田糸操り人形グラントワ公演
受け継がれる伝統を守りつ
つ、より洗練されていく益田糸
操り人形。今を生きる伝統芸能
をご堪能ください。

日 1月19日(日)

午後1時

開場 午後1時

開演 午後1時30分

場 グラントワ小ホール

料 無料

午後1時

午後1時30分

無料

無料

無料

無料

企画展「生誕120年 宮芳平
—森鷗外の小説「天寵の画家」—
「関連イベント」
記念講演会「天才ではない作家の生き方 宮芳平の魅力」

宮芳平の作品やエピソードなど、親しみやすい画家の魅力についてお話いただきます。

日 1月26日(日)
午後2時〜3時30分
場 グラントワ講義室

講師 堀切正人さん(常葉大学教育学部准教授)

定 先着50人
料 無料

オペラ「夕鶴」(新演出)
「島根は自然が美しく、人が優しいところ。このオペラは、つうがそういうところを表現しているのです、きつと共感してくださると思います」(森英恵)。衣裳に森英恵、ほか豪華制作陣を迎え、新たな舞台を作り上げます。つうが、役は、日本を代表するソプラノ歌手・佐藤しのぶ。オーケストラ指揮に現田茂夫、児童合唱にはグラントワ・ユース・コールも特別出演します。

日 2月11日(祝)
開場 午後1時30分
開演 午後2時
場 グラントワ大ホール
料 全席指定
一般 S 席 11,000円

友の会会員
S 席 9,000円
A 席 7,000円
B 席 3,000円
学生(小学生〜高校生) 2,000円

※ B席・B席学生は、会員割引はありません。
※ 未就学児の入場はできませんが、無料託児サービスを実施します。希望する人は、2月4日(火)までに電話で申し込んでください。



その他のお知らせ

司法書士無料法律相談

遺産相続・遺言・名義変更登記・借金・ローン・クレジット・悪質商法・会社の登記・裁判・調停・成年後見等高齢者の財産管理など、様々な法律相談や登記相談を無料で開催します。

益田会場
日 1月16日(木)
午後1時〜5時

場 益田市人権センターあすなろ館

料 無料
予約先 司法書士総合相談センター
(☎0120・114・234)

受付時間
平日午後0時30分〜3時30分
※ 予約した人を優先します。秘密は厳守します。

問 島根県司法書士会
(☎0852・1402)

**視聴覚障がい福祉機器
展示相談会**

西部視聴覚障害者情報センターでは、見えにくい(見えにくい)、聞こえにくい(聞こえにくい)人の生活に役立つ様々な機器の展示と利用相談を行います。

内容 視聴覚障がい用の日常生活用具・生活便利グッズの展示紹介・補助制度の説明・相談など
対象 見えにくい(見えにくい)人、聞こえにくい(聞こえにくい)人やその家族・福祉関係機関・団体・福祉機器に興味のある人

日 1月19日(日)
午前10時〜午後3時

場 中央図書館2階多目的ホール
料 無料
展示機器
○視覚障がい用 最新拡大読書器・触読式振動時計・テレビが聞けるラジオなど
○聴覚障がい用 光る玄関チャイム・筆談用機器・難聴者用電話音量増幅器など

問 西部視聴覚障害者情報センター
(☎249334・☎249335)
Email: info@bd-iwami.org

**「オレンジカフェ」を
開設します**

オレンジカフェとは、浜田地区での名称で、厚生労働省が、認知症の人やその家族などに対する支援を目的として推進している認知症カフェのことです。認知症の人と家族の人、お互い状況が似ている人との出会いや専門職や地域の人など、様々な課題を共に語れる居心地の良い場所づくりを行っています。

内容 認知症に関する相談・勉強会・交流・情報発信などの支援
日 毎月第1木曜(祝日を除く)・第3土曜
午後1時〜4時

※ 1月は18日(土)に開催します。

※ 第3土曜は、認知症の人と家族の会サロンも開催します。
ひだまりふくくら
認知症の人と家族の会島根県支部浜田地区会世話人
齋藤さん(☎090・5261・9747)



人口 (11月末現在)

(単位:人)

	世帯	男	女	総数
浜田	19,988	20,202	22,539	42,741
金城	1,919	2,197	2,378	4,575
旭	1,414	1,495	1,599	3,094
弥栄	698	689	754	1,443
三隅	2,901	3,087	3,419	6,506
合計	26,920	27,670	30,689	58,359

わがまち 再発見!

中世の湊 - 浜田 -



「浜田」という地名は、大辻町の宝福寺に残る1443年の史料に「濱田村」とみえるのが最も古く、また、寺院の前には、「濱田之名所今八畠」と書き込まれた1670年頃の城下町絵図もあります。

湊としての初見は、1562年に明国で成立した『籌海図編』に、浜田を「番馬塔」と記述して紹介しています。そのため、これ以前には明国に知られるほどの、西日本海水運の要港として、浜田が都市的発展をしていたこととなります。

1575年、浜田にきた薩摩の武将・島津家久の日記には、「濱田の町一見」とあり、町を観光するとともに、浜田にきていた薩摩各地の商人や船頭たちが、ひっきりなしに挨拶にきた様子が記されています。これは、山陰と九州各地とを結ぶ大動脈の結節点として、浜田が発展していたことを示しています。

このような、港湾都市としての発展や地域経済の発達によって、1619年に浜田藩主となった古田重治が、城下町を浜田に定めた大きな理由になったといえます。

編集・発行 浜田市広報情報課
☎0855-22-2612 (代表)
☎0855-22-7840 (FAX専用)
浜田市ホームページ
<http://www.city.hamada.shimane.jp>
メールアドレス
E-mail:info@city.hamada.shimane.jp
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

金城支所 ☎42-1234
旭支所 ☎45-1234
弥栄支所 ☎48-2111
三隅支所 ☎32-2800

※ 11月末人口は37ページに掲載しています。



平成25年第45回浜田市美術展
絵画1部 市長賞
「黄昏とき」 西藤真弓